名前	実父 実母	続柄	順	姓名	字・幼名・号他	役職・家業	給禄	藩主	享年	生年月日 没年月日	屋敷・居住地 備考	墓地	出典
八木家			○	八木 孫左衛門		代官		1			寛永17年棟札遷石八幡宮別宮再興		[防長寺社由来]
八木家断			断絶	八木 与次兵衛			15	1					[註4]
（矢嶋家） 矢島家断	伊藤亮宣 伊藤常	二男	①	矢嶋 作郎	→伊藤湊	東京電燈設立/歌人	従六位	9	73	1839 天保10年 1911 明治44年11月7日	上御弓丁/東京/下松 英国留学/桂園派歌人/温知会設立[註1]明月会設立	港区南麻布・光林禅寺	[註1][註4][註9][註11] [ふるさとの偉人]周南市教
	小倉甚吉	＊	②	矢島 専平		衆議院議員/下松銀行頭取		—	80	1876 明治9年3月 1955 昭和30年6月17日	下松/東京	港区南麻布・光林禅寺	
	矢島専平 矢島幸子	長男	③	矢島 朝彦		農学博士		—	75	1978 昭和53年8月6日	東京	港区南麻布・光林禅寺	
	矢島朝彦 矢島信子	長男	断絶	矢島 作男		KOMORI CHAMBON社長		—		2003 平成15年11月23日	東京/パリ	港区南麻布・光林禅寺	
安沢家断	安沢孫左衛門正雅	嗣子	○	安沢 正伯	源右衛門			—					[譜]
	安沢正伯	嗣子	○	安沢 正光	孫右衛門			—					[譜]
	安沢正光	嗣子	○	安沢 正吉	弥左衛門			5~7			＊南野村 ＊宮崎天満宮創立願主宝暦13年3月		[譜] ＊[菊川のむかしむかし]
	安沢正吉 中山村戸倉与右衛門女	長男	①	安沢 正妙	金八	小膳部	15	8			奉公以前御家微賤被召仕/文化3年9月朔日出仕		[譜][註4] （文化12年譜録提出）
	安沢正妙 福川村藤井彦助女	長男	②	安沢	（弟二人あり）			8					[譜]
安沢家			①	安沢 泉助		河合組上等	4.36（明治5年）	9		（明治5年21歳 分限帳）	徳山村岡田原居住		
安沢家			①	安沢 亀吉		厩組	3.35（明治5年）	9		（明治5年45歳 分限帳）	上村居住		
	安沢亀吉	嫡子	○	安沢 藤三郎				9		（明治5年16歳 分限帳）			
	安沢亀吉	嫡子	—	安沢 林兵衛	林衛門			9		（明治5年8歳 分限帳）			
安沢家			①	安沢 潤蔵		政務局支配	1.8（明治5年）	9		（明治5年56歳 分限帳）	徳山村岡田原居住		
	安沢潤蔵	嫡子	○	安沢 市助				9		（明治5年18歳 分限帳）			
	安沢潤蔵	嫡子	—	安沢 亀吉				9		（明治5年14歳 分限帳）			
安田家			○	安田 保常	杢左衛門			—					[譜]
	安田保常	嗣子	○	安田 保久	喜左衛門			—			摂州大阪より下松 浪人中娘屋敷奥方ニ出入被仰付		[譜]
	安田保久	長男	①	安田 保包	七兵衛 久内 （妻増見道慶姉）	馬廻	50	1~3	83	1702 元禄15年10月12日	東町西側自北6番（延宝6年） 寛永12年出仕/元禄7年隠居		[譜]
	新見（坂）七右衛門直重 富田村郷士山崎和泉忠房女	＊二男	②	安田 常正	七兵衛 九郎兵衛 和文	馬廻	75	3~5	85	1747 延享4年9月10日	元禄7年家督/元文元年隠居/徳山藩再興功労者		[譜][註1][註4]
	安田常正 遠石村幡部某女	二男	③	安田 保郷	七兵衛 喜三郎 平七	馬廻	75	5~7	64	1779 安永8年4月23日	元文元年家督		[譜]
	安田七兵衛常政 遠石幡部某女	三男	—	安田 常光	→坂忠效	中小姓	25	5~6	33	1758 宝暦8年3月26日	宝暦5年3月17日坂右内経忠養子	徳山・福田寺（R3）	[譜]
	安田七兵衛保郷 宍戸彦左衛門豊忠女	長男	④	安田 郷善	九郎	馬廻	75	7	53	1797 寛政9年5月13日	安永8年家督/寛政8年隠居		[譜]
	安田七兵衛保郷 宍戸彦左衛門豊忠女	二男	—	安田 信敏	渥美 玄恕 （萩家来宮木玄龍信章養子）			7			天明5年4月4日萩家来宮木玄龍信章養子		[譜]
	安田七兵衛保郷 宍戸彦左衛門豊忠女	四男	—	安田 保言	→坂保言	中小姓	25	7~8	56	1818 文政元年8月23日	安永7年養子/妻智應院實顔妙諦大姉文政11年正月卒	徳山・福田寺（R3）	[譜][註4]
	安田郷善 山田半平長昌女	長男	⑤	安田 嘉武	章次郎 七之進 （子供三人の内二人死亡）	馬廻	85	7~9	76	1856 安政3年3月17日	三番丁 寛政8年家督/文化5、12年、天保14年譜録提出		[譜][註4]
	安田嘉武 岩崎定吉貞直姉	二男	⑥	安田 保敬 ☆	九郎兵衛 彦之丞 敬之丞 英俊 勝磨（墓碑嘉武嫡男）	馬廻後中士上等	85後50→14.1	9		（明治4年50歳 分限帳）	安政3年6月3日家督/明治3年譜録提出	大迫田本正寺無縁墓（H30）	[譜][註4]
	安田嘉武 岩崎定吉貞直姉	三男	—	安田 彜懿	淳吉			9		1851 嘉永4年6月25日			[譜]
	安田保敬 萩家来河村与三右衛門勝賢女	長男	⑦	安田 保清 ☆	欽之亟			9		（明治3年23歳 人員録）			[譜][註4]
安田家			○	安田 半平	＊秋山涼月信士			~5		1723 享保8年7月29日		＊徳山・福田寺墓碑安山岩	＊[徳山市社寺文化財調査（S59）]
安田家			○	安田 謹一		蚕種製造鴻之峰組 （明治8年）		9					[註1]
八谷家			○	八谷 源右衛門		花岡代官（天明4年）		宗藩			花岡櫛ケ浜江無網代掛合[徳山毛利文庫]		[註4]
柳井家			○	柳井 香織				9			明治7年元制産方金銭請払帳記載あり[註1 P831]		[註1]
柳家			○	柳 善右衛門	善左衛門[註4]	役人（元禄13年）		3			開作御証拠物控[徳山毛利文庫]		[註4]
	五左衛門 某女	長男	①	柳 安道	五郎左衛門 紋七 紋助[註4]	徒士	20	3~5		1732 享保17年9月8日	東端町東側自北4番西向 佐波郡西浦出生/元禄14年8月出仕/享保年中隠居		[譜][註4]

柳家	五左衛門 某女	二男	一	柳 孝好	→①柳孝好	新知別家	20	3~5	60			防府にて死去 正徳4年新知出仕/享保11年隠居		[譜][註4]
	温見村内山政右衛門 中津村内山半兵衛女	*	②	柳 安親	伊右衛門 作右衛門 (妻来巻村木村重郎兵衛女)	徒士	20	5~7	79		1769 明和6年7月29日	享保9年養子同某年家督/明和3年隠居		[譜]
	堀直寅 上村岩川儀右衛門女	*二男	③	柳 直具	治右衛門 作右衛門 丈作 堀安右衛門直教弟	徒士	20	7~8	66		1805 文化2年4月8日	明和3年家督/文化元年隠居		[譜]
	柳直具 柳安親女	長男	④	柳 直斯	五郎左衛門 五十槌 治作	徒士/下代役(文化年間)	20	8~9				文化元年家督/天保12年隠居		[譜][註4] (寛政元年、文化12年譜録提出)
	柳五郎左衛門直斯 徳山町山田加賀吉姉	長男	⑤	柳 安陳	美濃(蓑)左衛門 栄五郎 五柳井(生) 茂兵衛 三眠 三郎左衛	徒士/俳人/寺小屋	20	9			(明治4年68歳 分限帳)	下松本町 妻田村義文女/天保12年家督/古希の祝句集『月華の徳』	下松	[譜][註1][註16] [士族人員録]
	柳五郎左衛門直斯 徳山町山田加賀吉姉	二男	一	柳 宅彰	→浅田宅彰	徒士後下士上等 藩知事時代正権少属	20→5.7(M4)	9			(明治4年61歳 分限帳)	新丁 天保9年浅田宅善跡家督		[譜][註4]
	柳五郎左衛門直斯 徳山町山田加賀吉姉	四男	一	柳 安直	→戸村般曹	徒士後下士上等	20→5.7(M4)	9			(明治4年54歳 分限帳)	天保11年戸村長之跡家督	大成寺共同墓地(H30)	[譜][註4]
	柳五郎左衛門直斯 徳山町山田加賀吉姉	五男	⑥	柳 安通	安實 弥五郎 久吉 玉江	徒士後下士上等	20→5.7(M5)	9			(明治4年51歳 分限帳)	一番丁 安陳弘化4年隠居付家督/嘉永2年、明治3年譜録提出		[譜][註4]
	柳安通 花田源左衛門郷章女	長男	⑦	柳 晴太郎				9			(明治4年15歳 分限帳)			[譜]
	柳安通 花田源左衛門郷章女	二男	一	柳 雄次郎				9			(明治4年12歳 分限帳)			
柳家	五左衛門 某女	二男	①	柳 孝好	曽七 紋七弟/五左衛門六男ともあり	徒士	20	3~5	60			防府にて死去 正徳4年出仕/享保11年隠居		[譜][註4]
	小川善右衛門金昌 木武村橋本三郎左衛門妹	*長男	②	柳 以孝	平内	徒士	20	5	66		1750 寛延3年8月16日	享保11年家督		[譜]
	柳以孝 徳地村白井権六妹	長男	一	柳 清恒	→岡清恒			5				享保13年12月22日岡小七光直養子		[譜]
	柳以孝 徳地村白井権六妹	二男	③	柳 孝保	與一右衛門 傳七	徒士	20	5~7	55		1786 天明6年10月26日	寛延3年家督/安永3年隠居		[譜]
	柳孝保 徳地村池田三郎左衛門女	長男	④	柳 孝利	平内 長次郎	徒士	20	7~9	75		1843 天保14年9月26日	安永3年家督/天保5年隠居/文化5、12年譜録提出		[譜][註4]
	柳平内孝利 月山才助正順妹	二男	⑤	柳 光芳	與一右衛門 栄三郎	徒士	20	8~9				天保10年家督/嘉永4年譜録提出		[譜][註4]
	柳平内孝利 月山才助正順妹	三男	一	柳 光永	→高木閑斎	徒士	20	8~9			1852 嘉永5年8月8日	文政8年12月10日高木祐賀養子		[譜]
	柳平内孝利 月山才助正順妹	五男	一	柳 光信				8~9						[譜]
	柳光芳 河村伴右衛門忠継姉	長男	⑥	柳 光明 ☆	鹿槌	下士上等	20→5.7(M5)	9			(明治4年19歳 分限帳)	明治3年譜録提出		[譜][註4]
柳家			○	柳 伝七	(原田新作母フサ父) 寿楽軒誠誉峰松秀雲居士			9			1873 明治6年6月30日	都濃郡西豊井村 妻妙薬軒常養晴雲冥暁大姉大正2年12月24日	大迫田金剛寺原田家墓所	[府君原田三郎とその周辺]
			○	柳 藤十郎	普照軒明誉霊光現道居士			9	36		1876 明治9年7月7日	都濃郡西豊井村 妻妙薬軒常養晴雲冥暁大姉大正2年12月24日	大迫田金剛寺原田家墓所	[府君原田三郎とその周辺]
柳家			①	柳 由蔵		船手組		9			(明治4年63歳 分限帳)			
	柳由蔵	嗣子	②	柳 兵吉			4.7(明治5年)	9			(明治4年19歳 分限帳)			
	柳由蔵	嫡子	一	柳 百合蔵				9			(明治4年11歳 分限帳)			
柳家			①	柳 伊真蔵		船手組	4.7(明治5年)	9			(明治4年38歳 分限帳)			
	柳伊真蔵	嫡子	○	柳 亀太郎				9			(明治4年12歳 分限帳)			
柳家			○	柳 清右衛門		大小路浦開作(下松)		7				安永2年(1773)塩田開発		[註1]
柳家			○	柳 源兵衛		町人		8~9				藩へ上納銀、借銀の債主として記載あり(天保末年現在)		[註1]
柳田家			①	柳田 文左衛門		上士福間蕃雄家来	15→4.7(M5)	9			(明治4年30歳 分限帳)			
	柳田文左衛門	長男	○	柳田 英之輔				9			(明治4年7歳 分限帳)			
	柳田文左衛門	二男	一	柳田 常司				9			(明治4年5歳 分限帳)			
柳田家			○	柳田 雲屋	雲泉[註16] 積善院慧恵要泉居士	画家		9			1868 明治元年11月14日	朝倉南陵師事/奥田蘭雪、初め雲屋に師事	無量寺[註8]	[註1][註8][註9][註16]
柳村家			①	柳村 民蔵		政務局支配 浜崎材木[註1]		9			(明治4年58歳 分限帳)	元制産方金銭請払帳記載あり[註1 P831]		[註1]
	柳村民蔵	長男	②	柳村 豪一郎	弥吉	河合組下等	4.7(明治5年)	9			(明治4年19歳 分限帳)			
	柳村民蔵	二男	一	柳村 才吉				9			(明治4年17歳 分限帳)		大迫田金剛寺無縁墓(H30)	
	柳村民蔵	三男	一	柳村 平三				—			(明治4年3歳 分限帳)			
柳屋			○	柳屋 又(文)六		酒造業		7				豊井村		[註4]
			○	柳屋 弥兵衛		酒造業		8~9				天保、文政酒造米高記載/酒場運上銀取立御算用(嘉永2年		[註1][註4]

柳屋			○	柳屋 清蔵		町人		8				福川町		[註4]
												百姓一揆にて打ち壊される(天保2年)		
柳屋			○	柳屋 弥吉		町人		8				福川町		[註4]
												百姓一揆にて打ち壊される(天保2年)		
矢野家断			断絶	矢野 助右衛門			20	1						[註4]
矢間家			①	矢間 五郎			1.8(明治5年)	9				山根町		
										(明治5年28歳 分限帳)				
山内家断			断絶	山内 七右衛門		持弓	15	不明						[註4]
山内家断			断絶	山内 善兵衛		持弓	15	3						[註4]
山岡家	平田六郎左衛門	嗣子	○	平田 嘉左衛門				—						[譜]
	平田嘉左衛門	嗣子	○	平田 重質	五郎太夫			—						[譜]
												重休、備中松平中務少輔仕官後浪人		
	平田重質	長男	①	山岡 重休	九左衛門 治左衛門 可也	馬廻	十五扶持	3~5	71	1731	享保16年3月5日	元禄7年5月山岡に改姓出仕/享保元年暇願断絶後帰参被仰付		[譜][註4]
	中條十兵衛女													
	山岡重休	長男	—	山岡 某				5頃						[譜]
	金子仁兵衛女				(平田八郎左衛門養子)							某年栃木伊予守家来平田八郎左衛門養子		
	山岡重休	四男	②	山岡 正信	九左衛門 万平治	馬廻	十五扶持	5~6	48					[譜]
	金子仁兵衛女									1762	宝暦12年10月3日	重休某年隠居付某年家督		
	山岡正信	長男	③	山岡 正線	九左衛門 九十郎 和喜太	馬廻	十五扶持	6~7	48					[譜]
	渡部三右衛門妹				六郎左衛門					1790	寛政2年3月7日	宝暦12年家督		
	山岡正線	長男	④	山岡 兌之	九左衛門 六太郎 真喜太	馬廻	十五扶持	7~8	50					[譜][註4]
	松浦与兵衛成耆妹				喜作					1819	文政2年11月16日	寛政2年家督/文化5、14年譜録提出		
	山岡正線	三男	—	山岡 泰敬	萬平治	新知別家	二扶持	7~8						[譜]
	松浦与兵衛成耆妹											寛政3年新知御雇出仕		
	山岡正線	四男	—	山岡 正之	辰之助	新知別家	二扶持	7~8						[譜]
	松浦与兵衛成耆妹											寛政9年新知御雇出仕		
	医師金沢了意	＊三男	⑤	山岡 正温	貢 勝之丞 精兵衛 精司	馬廻	120	8~9	73	(明治3年72歳 人員録)			徳山・福田寺(R3)	[譜]
	金沢氏									1871	明治4年2月16日	文化14年養子/文政2年家督/嘉永2年隠居		
	山岡正温	三男	⑥	山岡 正次 ☆	登人 雅之助	中士上等/山崎隊総官 先鋒隊斥候[在城日記]	50→14.1(M5)	9						[譜][註4]
										(明治4年40歳 分限帳)		殉難七士調役/明治3年譜録提出		
山縣家			①	山縣 正直	権兵衛 伴助[註4]	徒士	20	1~3				東端町東側自北11番		[譜][註4]
	某女									1707	宝永4年8月22日	寛永年中出仕/祖美濃国山県郡居住		
	山縣正直	長男	②	山縣 正真	八太夫 番助	中小姓	25	3~5	61					[譜]
	萩領佐々木某女									1759	宝暦9年4月12日	宝永4年家督/宝暦8年隠居		
	堀田織右衛門正良	＊二男	③	山縣 正員	軍蔵	中小姓	25	6~8	81			一番丁		[譜]
	山縣正真女									1819	文政2年12月4日	宝暦8年家督/文化7年隠居/文化5年譜録提出		
	山縣正員	長男	④	山縣 惟相	蔵太 常五郎 唯(只)之進 勘兵衛	中小姓	25	7~8	71					[譜][註1][註4][註5]
	某女									1837	天保8年7月4日	文化7年家督/天保7年隠居/無方流剣槍術取立方		(文化12年譜録提出)
	山縣正員	二男	—	山縣 直正	金槌 民之丞			7						[譜]
	某女													
	須万村時高織衛政直	＊二男	⑤	山縣 正連	傳人 郡蔵	中小姓後中士上等	25→10.2(M5)	8~9						[譜][註4]
	神田八郎左衛門政清姉									(明治4年61歳 分限帳)		天保6年養子7年家督/嘉永4年、明治3年譜録提出		
	山縣正連	長男	⑥	山縣 晋太郎		藩士		9						[譜]
	山縣惟相女									(明治4年35歳 分限帳)				
	山縣正連	二男	—	山縣 正彰 ☆	彦之進	藩士		9						[註4]
	山縣惟相女											慶応元年有志血盟書血判(9番目)		[御在城日記文久元年]
	山縣正連	三男	—	山縣 與三 ☆	衛国 頼輔	山崎隊		9						[註4]
	山縣惟相女				＊熊之進(丞)					(明治4年28歳 分限帳)		＊有志詰問録/在城日記		[山崎隊日記]
	山縣晋太郎	長男	○	山縣 勘兵衛	勘之進 郡蔵嫡孫	村会議員		9						[譜][註1]
	鹿野村文屋藤左衛門女									(明治4年13歳 分限帳)		米改良組合委員(明治20年)		
山縣家			○	山縣 勘兵衛	祥運院積誉教善居士	地主惣代人(明治21年)		9					市営大迫田墓地(R4)	[註4]
										1897	明治30年6月6日	土地取調帳(明治21年)		
			○	山縣 佐分郎	和光院浄誉法緑居士			—					市営大迫田墓地(R4)	
										1916	大正5年1月25日	妻ヒサ長寿院智誉浄恩大姉昭和21年1月21日86歳卒		
山縣家	青木(富田)	＊	○	山縣 佐兵衛		徳山藩士		9						[註10]
	山縣佐兵衛	長男	○	山縣 正郷	武	徳中7期/海軍大将	従三位勲一等	—	55	1891	明治24年2月15日	徳山市久米		[註10][徳高物語]
										1945	昭和20年3月17日	第26航空司令官戦死(自刃)		[府君原田三郎とその周辺]
	山縣佐兵衛		—	山縣 駿二	山縣正郷弟	東北帝大/海軍中佐		—						[府君原田三郎とその周辺]
			①	山縣 久成	三可	陣僧	11	1~3						[譜][註4]
	某女									1716	享保元年8月30日	某年出仕以前農民		
	山縣三可久成	長男	—	山縣 久勉	→①山縣久勉	新知別家	現米5三扶持	3	83			西下町西側自北1番		[譜][註4]
	某女									1774	安永3年7月3日	某年茶道別家出仕		
	平原村伊右衛門	＊二男	②	山縣 久信	友斎	陣僧	11	3~7	71					[譜]
	某女									1780	安永9年9月10日	享保元年家督/寛延3年隠居		
	山縣久信	長男	③	山縣 政信	久斎 友齋	陣僧	11	5~7					市営大迫田墓地(R4)	[譜]
	大島村孫右衛門女									1793	寛政5年6月3日	寛延3年家督/天明6年隠居		
	山縣久信	長女	—	山縣 某女	野村閑清常政嫁	野村常政徒士	20	5~7						[譜]
	大島村孫右衛門女											明和3年11月15日徳山藩士野村常政嫁		
	山縣政信	長男	—	山縣 政忠	→①山縣政忠	新知別家 安永7年10月26日出仕	20	7~8	50				市営大迫田墓地(R4)	[譜][註4]
	久米村重郎右衛門女									1818	文政元年11月5日	御借銀方惣高並己巳暮利且御払辻[徳山毛利文庫]		(文化5、12年譜録提出)

山縣家	山縣政信 久米村重郎右衛門女	三男	④	山縣 政明	友甫 昌甫 圓誉猷心居士 (妻桂誉貞苑天保10年9月28日卒)	陣僧	11	8~9		1853	嘉永6年11月26日	天明6年家督/文政10年隠居	市営大迫田墓地(R4)	[譜][註4] (文化5、12年、嘉永2年譜録提出)
	山縣政忠 徳山村山縣六三郎女	＊二男	⑤	山縣 忠久	三可 栄蔵 琢誉了運居士	陣僧	11	8	18	1830	文政13年3月25日	文政5年養子/文政10年家督	市営大迫田墓地(R4)	[譜]
	東豊井村橋本房之助 下松村田村重次郎女	＊三男	⑥	山縣 久擎	友甫 品吉 友輔 幾蔵(M5) 橋本雄之丞弟(文政13年7月家督)	陣僧後下士下等 寺小屋[註5]	切11後11 4.7(明治5年)	8~9	76	1815 1890	文化12年正月28日 明治23年10月23日	徳山村 読書、習字(35名)明治1-6年 [註1](明治4年57歳 分限帳)	市営大迫田墓地(R4)	[譜][註1][註4]註5][註14] [藤田家資料](明治3年譜録提出)
	山縣友輔久擎 	嫡子	—	山縣 慎作				9		(明治4年22歳 分限帳)				
	磯部四郎左衛門増清 國廣喜左衛門五女マサ	＊四男	⑦	山縣 憲公	磯部源之丞弟	同一人物		9				万延元年11月3日(1860)養緑願被許之		[譜録 明治3年8月友輔提出㊞]
	磯部四郎左衛門増清 國廣喜左衛門五女マサ	＊四男		山縣 某	昌作 太郎 →磯部昌作/源之丞増光弟 馬屋山縣氏入家			9		1849	嘉永2年12月6日	母国広喜左衛門五女マサ[国広家系図]		[磯部家家譜] [国広家系図]
	磯部四郎左衛門 内富権左衛門二女キセ	＊二男		山縣 良衛	＊内富権左衛門二女キセ義母久擎後妻 [山縣家譜録]			9	73	1850 1922	嘉永3年11月15日 大正11年4月10日	明治7年10月17日入籍家督/昭和20年11月9日火災に因り滅失再製		[藤田家資料]
	山縣良衛 兼清常吉三女シエ	長男	⑧	山縣 愷介(ヒデスケ)	清浄院殿愷誉春光貞雲居士 (妻寿徳院殿浄誉貞薫妙文大姉S49.4.19卒)	工学士/法学士 日本製鐵取締/鉄鋼統制会理事	従三位勲三等 瑞宝章	—	64	1883 1946	明治16年4月30日 昭和21年4月9日	大正12年4月21日家督/徳中会報第一号寄稿/『鋼矢板の話』著	徳山・大成寺(R5)	[ソロモン散華海軍少佐山縣達雄の面影]著[府君原田三郎とその周辺]
	山縣愷介 豊島勝蔵長女ヒサ	長男	⑨	山縣 義雄		東京帝大法科		—		1912	大正元年11月20日			[ソロモン散華海軍少佐山縣達雄の面影][府君原田三郎とその周辺]
	山縣愷介 豊島勝蔵長女ヒサ	二男	—	山縣 達雄	(妻原田三郎長女千枝子)	駆逐艦暁砲術長	少佐	—	27	1916 1942	大正5年11月29日 昭和17年11月13日	東京芝区白金生まれ ソロモン海戦暁とともに戦没		[ソロモン散華海軍少佐山縣達雄の面影][府君原田三郎とその周辺]
山縣家			○	山縣 伊右衛門	浄誉知月信士			8		1829	文政12年正月17日		市営大迫田墓地(R4)	
			○	山縣 儀右衛門				9		1863	文久3年正月8日		市営大迫田墓地(R4)	
山縣家	山縣三可久成 某女	長男	①	山縣 久勉	可休(林) 可久	茶道	現米5三扶持	3~7	83	1774	安永3年7月3日	西下町西側自北1番 某年茶道別家/宝暦10年3月9日隠居		[譜][註4]
	山縣久勉 	長男	—	山縣 久充	→①山縣久充	新知別家	中小姓	5				宝暦2年8月28日出仕		[譜]
	渡部林可 	＊二男	離縁	山縣 久矩				6				宝暦10年3月9日家督/同12年5月25日離縁		[譜]
	石田角太夫 某女	＊二男	②	山縣 明雅	傳八 傳左衛門	徒士	20	6~8	61	1800	寛政12年3月29日	宝暦12年8月13日家督		[譜]
	山縣明雅 山田善右衛門知昌女	長男	③	山縣 明英	文平 傳蔵	徒士	20	8	71	1837	天保8年5月28日	寛政12年家督/天保4年隠居/文化5、12年譜録提出		[譜][註4]
	山縣明雅 山田善右衛門知昌女	二男	—	山縣 妙親		常祷院弟子						天明3年4月20日常祷院弟子願		[譜]
	山縣明雅 山田善右衛門知昌女	三男	—	山縣 多仲	柳蔵 萩家来中川半右衛門養子			宗藩				寛政12年12月7日萩領粟屋但馬内中川半右衛門養子		[譜]
	福谷平左衛門當栄 伊賀崎林蔵知真女	＊三男	④	山縣 明矩	國太	徒士	20	8~9		(明治3年65歳 人員録)		西ノ丁 文政6年養子/天保4年家督/嘉永4年譜録提出	徳山・無量寺(R1)	[譜][註4]
	山縣國太明矩 山縣明英養女	長男	—	山縣 明佐	佐一郎			9		1852	嘉永5年7月29日		江戸にて死去	[譜]
	山縣國太明矩 山縣明英養女	二男	⑤	山縣 明恭 ☆	安造 (妻西田平左衛門俊明女)	下士上等	20→5.7(M5)	9		(明治4年43歳 分限帳)		明治3年譜録提出	徳山・無量寺(R1)	[譜][註4]
	山縣國太明矩 清木好吉達堅妹	三男	—	山縣 明知 ☆	→高木信好 ☆	下士上等	20→5.7(M5)	9		(明治4年26歳 分限帳)		万延元年高木代助養子		[譜][註4]
	山縣國太明矩 清木好吉達堅妹	四男	—	山縣 明憲 ☆	久之丞	扱心流柔術取立世話方		9						[譜][註4][註5]
	山縣明恭 	長男	⑥	山縣 勘太郎	勝之丞			9		(明治4年9歳 分限帳)				
	山縣明恭 	二男	—	山縣 雄司				9		(明治4年5歳 分限帳)		山縣クラ建立/山縣佐一郎明佐墓碑あり	徳山・無量寺(R1)	
山縣家	山縣久勉 防府野崎吉武女	長男	①	山縣 久充	英蔵 可斎 弥市 祐充	中小姓	29	5~8	85	1810	文化7年2月22日	東中田丁西側自北7番 享保19年幼少より茶道見習/宝暦2年8月28日出仕/寛政8年隠居		[譜]
	山縣久充 東清兵衛保實女	長男	②	山縣 久煥	弥左衛門 九郎 勇蔵 牧五郎	中小姓	29	7~8	74	1830	天保元年6月4日	寛政8年家督/文政11年隠居/文化5、13年譜録提出		[譜][註4]
	山縣久充 東清兵衛保實女	二男	—	山縣 敬直	→藤村許政	馬廻	50	7~8	67	1835	天保6年7月4日	寛政5年藤村藤蔵政武養子		[譜]
	山縣久充 東清兵衛保實女	三男	—	山縣 直清	久吉 又作 (伊藤市右衛門信政養子)	御雇(天明6年)後養子		宗藩				寛政5年4月萩家来伊藤家養子		[譜]
	山縣久煥 山本彦右衛門正勝妹	二男	③	山縣 英籌	弥之助 籌 弥三(左)衛門 栗里	中小姓/漢学教授	29	8~9	72	(明治4年68歳 分限帳) 1875	明治8年2月26日	二番丁 文政11年家督/桜井魁園の師/嘉永2年譜録提出	無量寺[註8]	[譜][註4][註8][註16]
	山縣久煥 山本彦右衛門正勝妹	三男	—	山縣 直覚	→浅海通為	中小姓/目付役	25	8~9		(明治4年56歳 分限帳)		二番丁 文政10年浅海家養子/江戸藩邸没収時幽囚		[譜][註4][註16]
	山縣英籌 坂伝四郎経智妹	長男	④	山縣 英達 ☆	弥兵衛 克太 弥太郎 英衷	中士下等	29→10.2(M5)	9		(明治4年36歳 分限帳)		明治3年譜録提出		[譜][註4]
	山縣英籌 下上村井上光蔵妹	長男	—	山縣 英序 ☆	序之丞 師作			9		(明治4年28歳 分限帳)				[譜][註4]
山縣家	山縣政信 久米村重郎右衛門女	長男	①	山縣 政忠	友泉 甚右衛門 友三郎	徒士	20	7~8	50	1818	文政元年11月5日	安永7年10月26日11右陣僧出仕	市営大迫田墓地(R4)	[譜][註4] (文化5、12年譜録提出)
	山縣政忠 徳山村山縣六三郎女	長男	②	山縣 政方	友右衛門 祐蔵	徒士	20	8~9		1864	文久4年正月6日	文政元年家督/嘉永2年譜録提出	市営大迫田墓地(R4)	[譜][註4]
	山縣政忠 徳山村山縣六三郎女	二男	—	山縣 栄蔵	→⑤山縣忠久	陣僧	11	8	18	1830	文政13年年3月25日	文政5年4月山縣政明養子	市営大迫田墓地(R4)	[譜][註4]
	山県政忠 徳山村山縣六三郎女	三男	—	山縣 雅蔵	→渡邉政忠			8~9				天保5年久米村秋本謙麟養子天保14年離縁同年渡邊家養子		[譜]

	山縣政方 嶋田長左衛門正彛女	長男	③	山縣 敬治	雄次郎	下士上等	20→5.7(M5)	9		(明治4年24歳 分限帳)		明治3年譜録提出	[譜][註4] [御在城日記文久4年]
	山縣政方 嶋田長左衛門正彛女	二男	一	山縣 直四郎				9					[譜]
	山縣政方 嶋田長左衛門正彛女	三男	一	山縣 常吉				9		(明治3年17歳 人員録)			[譜]
山縣家			○	山縣 友右衛門	(2代友右衛門政方とは年令相違)	農民		~7			山縣友右衛門女長男野村方尚1786生まれ		[譜] (嘉永2、5年譜録提出)
山縣家			○	山縣 友右衛門	薫友 (2代友右衛門政方とは年令相違)	徳山中隊		9	27	1868 慶応4年正月23日	戊辰戦争京都河原町病没	京都東山霊山	[譜][註4]
山縣家			○	山縣 就之	半三郎 宇右衛門 勘左衛門			1~3	82	1717 享保2年			
山縣家			○	山縣 甚五良左側面	＊正面 念誉浄甫信士			7		1776 ＊安永5年9月15日左	＊右側面 享保6年10月2日 正面 教誉円貞信女	＊徳山・無量寺	＊[徳山市社寺文化財調査(S59)]
山縣家	山縣光政 某女	二男	①	山縣 某	→今田家	八正寺二世住職 雲廓和尚(防長寺社由来)		2~3					[譜]
山縣家断			○	山縣 正親	二郎右衛門			吉川			芸州 正親関ヶ原戦死慶長5年(吉川家来)		[譜]
	山縣二郎右衛門正親	嗣子	○	渡部 正慶	神左衛門 (寛永8年渡邊姓寛文5年山縣姓)	徒士	15	1			寛永12年出仕/寛文3年5石加増		[譜]
	渡部正慶	嗣子	○	山縣 正邦	小兵衛			1~3			某年家督		[譜]
	山縣正邦	嗣子	断絶	山縣 邦保	松之助			3			元禄12年病身に付断絶		[譜]
	山縣邦保 山縣次郎兵衛正則女	嗣子	①	山縣 邦実	十兵衛 左吉 彦八 如水	徒士	20	5~6	62	1773 安永2年11月18日	享保14年出仕/宝暦13年正月隠居		[譜]
	山縣邦実 徳山町國廣清左衛門女	長男	②	山縣 政実	二郎右衛門 左助 源蔵	徒士	20	7					[譜]
	山縣政実 浅田友右衛門女	長男	③	山縣		徒士	20	8					[譜]
			断絶	山縣 吉三郎		徒士	20	8			文化5年譜録提出		[譜][註4]
山縣家断			①	山縣 正則	治郎兵衛	徒士	20	2~			延宝7年出仕		[譜]
	山縣正則 岩崎清兵衛女	長男	断絶	山縣 常正	→水木常正			5	22	1738 元文3年8月25日	享保17年水木正善養子		[譜]
山縣家断			断絶	山縣 四郎兵衛			25	1					[註4]
山縣家断			○	山縣 久左衛門尉		作事奉行		1			元和7年大道理村三島大明神神殿再興		[防長寺社由来]
山縣家			①	山縣 孫三		河合組上等	4.36(明治5年)	9		(明治5年33歳 分限帳)	徳山村小沢町		
山縣家			①	山縣 幸助	耕助	河合組上等	4.36(明治5年)	9		(明治5年22歳 分限帳)	徳山村今宿		
山縣家			①	山縣 直蔵				9		(明治5年69歳 分限帳) (明治3年65歳 人員録)			
	山縣直蔵	嫡子	②	山縣 常右衛門		河合組下等	3.35(明治5年)	9		(明治5年37歳 分限帳)	徳山村辻		
	山縣常右衛門	嫡子	○	山縣 菊蔵				9		(明治5年6歳 分限帳)			
山縣家			①	山縣 良内		河合組下等		9		(明治3年30歳 人員録)			
山縣家			①	山縣 文右衛門		岩崎幾太郎組下等	3.35(明治5年)	9		(明治5年40歳 分限帳)	徳山村辻		
	山縣文右衛門	嫡子	○	山縣 仲蔵				—		(明治5年5歳 分限帳)			
山縣家			①	山縣 圭作		岩崎幾太郎組下等	3.35(明治5年)	9		(明治5年28歳 分限帳)	徳山村今宿		
山縣家			①	山縣 新一			3.35(明治5年)	9		(明治5年30歳 分限帳)	徳山村辻		
山縣家			①	山縣 国右衛門				—		(明治5年76歳 分限帳)			
			②	山縣 国兵衛				—		(明治3年65歳 人員録)			
	山縣国兵衛	嫡子	③	山縣 四五蔵		岩崎幾太郎組下等	3.35(明治5年)	9		(明治5年23歳 分限帳)	徳山村今宿		
山縣家			①	山縣 三郎			1.8(明治5年)	9		(明治5年18歳 分限帳)	徳山村西沖原		
山縣家			①	山縣 清治	→千本宗次	山崎隊	1.8(明治5年)	9		(明治5年29歳 分限帳)	徳山村辻	清次[註4]	[註4] [山崎隊日記]
山縣家			①	山縣 熊兵衛		政務局支配	1.8(明治5年)	9		(明治5年69歳 分限帳)	徳山村河原		
	山縣熊兵衛	嫡子	○	山縣 弥吉	米蔵			—		(明治5年23歳 分限帳)			
山縣家			①	山縣 綱右衛門		厩組		9		(明治3年51歳 人員録)	徳山村今宿		

山縣家			①	山縣 惣右衛門	上記と同一人物か		1.8(明治5年)	9			徳山村今宿 (明治5年53歳 分限帳)		
山縣家			①	山縣 幾蔵		政務局支配	4.7(明治4年)	9			(明治5年57歳 分限帳)		
山県家			○	山県 乙馬		村会付属員(明治22年)		—					[註1]
山角家			○	山角 岩兵衛				—					[譜]
	山角岩兵衛	嗣子	○	山角 治兵衛				—					[譜]
	山角治兵衛	嗣子	○	山角 五郎右衛門				—					[譜]
	山角五郎右衛門 徳山村惣右衛門女	二男	①	山角 遠堅	瀧蔵	蔵本付	切15	9	53	1839 天保10年12月15日	御奉公以前御家微賤御召仕/天保10年出仕		[譜]
	山角遠堅 徳山町河崎嘉六女	長男	②	山角 堅達	岩兵衛	蔵本付	切15	9		1850 嘉永3年6月5日	天保11年2月家督/嘉永元年7月咎め暇		[譜]
	山角遠堅 徳山村石丸彦右衛門女	＊二男	③	山角 貞紹	覚内 五郎吉 瀧之助	蔵本付	切15	9			嘉永元年7月家督/嘉永2年譜録提出		[譜][註4]
	山角貞紹 村山善右衛門正武女	嫡子	④	山角 熊之進		下士下等	15→4.7(M5)	9		(明治4年15歳 分限帳)	明治3年譜録提出		[註4]
山角家			○	山角 市左衛門	＊□浄去信士			1		1666 寛文6年正月24日		＊徳山・無量寺	＊[徳山市社寺文化財調査(S59)]
山角家			○	山角 忠左衛門	唯覺以心信士			9		1861 文久元年3月22日		福田寺(R3)	[墓碑]
			○	山角 浅右衛門				9頃			(墓碑判読困難)	福田寺(R3)	[墓碑]
山角家			①	山角 鶴蔵		厩組	3.35(明治5年)	9		(明治5年34歳 分限帳)	大河内		
山上家			○	山上 市兵衛	→丸屋市兵衛	丸屋/町老格	上下羽織頂戴	~8			徳山本町 献納並び御賞美(寛延～文化年間記載)		[註4] [御領町人御仕成]
山口家			○	山口 善五郎		共栄社取締役(明治29年)		—					[註1]
山川家断			断絶	山川 小七		徒士	20	3					[註4]
山崎家断			断絶	山崎 七郎右衛門		中小姓	32	1					[註4]
山崎家断			断絶	山崎 清甫		茶道	現米6三扶持	不明					[註4]
山崎家			○	山崎 伊豆守	興盛 貞総 貞山道正居士	沼城城主	従五位下	陶		1557 弘治3年3月2日		須々万	
			○	山崎 伊豆守	興盛から四代後伊豆守重種	山崎和泉屋初代		1	78	1662 寛文2年12月22日	下上土井	酒屋	[菊川のむかしむかし]
			—	菊川 郁子	芸名(本名山崎郁子/宮本顕治イトコ) 山崎家末裔	女優/徳女20期		—		1951 昭和26年	富岡 出演映画「若い人」「小島の春」他/森繁久彌長兄馬詰博妻	建咲院	[徳高物語] [菊川のむかしむかし]
山崎家			①	山崎 剛蔵		僧侶/寺小屋		9			四熊村 寺小屋習字明治6年6月～7年6月男7女2		[註1][註5][註14] [徳山市教育の歩み]
山崎家			○	山崎 八郎兵衛		都濃郡第10区副戸長 (明治4年住農)		9			須々万本郷村		[註4]
山崎家			①	山崎 七郎		河合組下等	4.7(明治5年)	9		(明治4年44歳 分限帳)			
	山崎七郎	長男	○	山崎 國之進				9		(明治4年14歳 分限帳)			
	山崎七郎	二男	—	山崎 梅二郎	梅吉			9		(明治4年11歳 分限帳)			
	山崎七郎	三男	—	山崎 浦吉				—		(明治4年4歳 分限帳)			
山崎家			①	山崎 喜久衛門		岩崎幾太郎組下等	3.35(明治5年)	9		(明治4年28歳 分限帳)			
山下家断	某女		①	山下 隆重	数馬 長三郎	家老/当職(元和6年)	500	1			江戸山下町 元和6年出仕/参州(三河国)浪人江戸居/13歳被召抱[註8]		[譜][註4][註8]
	山下隆重 某女	長男	—	山下 隆純	→木山隆純			1~3					[譜]
	山下隆重 某女	二男	②	山下 隆則	治郎左衛門 采女	家老	500	1~3			宝永元年11月29日病気の為御暇[註8]		[譜][註4][註8]
	山下治郎左衛門妻	＊	③	山下 次範	采女 長三郎			3			元禄4年家督/断絶		[譜][註8]
	杉山隆俊 粟屋内匠隆方四女	＊三男	—	山下 順庵	恒千代			3頃			某年有故義絶後山下采女子分		[譜]
	正立寺 杉山重郎左衛門隆俊女		①	山下 温故	玄意	馬廻/藩医	50	5~6	83	1761 宝暦11年正月14日		大迫田八正寺一族有(H30) 享保13年出仕/寛延3年隠居	[譜]
	八代村藤本玄生 某女	＊二男	②	山下 信行	順庵 多門 玄東	馬廻/藩医	50	5~7				大迫田八正寺(H30) 寛延3年家督/実父藤本玄生八代村医師	[譜]
	山下信行 福川町嶋屋弥右衛門女	二男	—	山下 貞庵				6頃					[譜]
	山下信行 福川町嶋屋弥右衛門女	三男	—	山下 玄東				6頃			某年有故義絶		[譜]

山下家	福間義明 棟居幸左衛門景道女	＊二男	③	山下 雄	俊常(乗) 冨次郎 時次郎 僊(僊)洲 教常 梁方院即応僊渕居士	馬廻/藩医	50	7~8	78	1761 1838	宝暦11年8月24日 天保9年2(12)月7日	天明2年養子寛政5年家督文政9年隠居/亀井南冥、和田泰純師事	大迫田八正寺(H30)	[譜][註1][註4][註8][註9][註11] (文化5、12年譜録提出)
	山下雄 松野軍治信由女	長男	早逝	山下 栄治	栄次郎 法名真絃			8	5	1798 1802	寛政10年7月19日 享和2年10月16日			[註8] [福間家家譜]
	山下雄 松野軍治信由女	二男	④	山下 廉良	俊英 盛人 大鉾	馬廻/藩医	50	8~9			(明治3年69歳 人員録)	文政9年家督/天保8年咎め隠居天保13年被差許	大迫田八正寺(H30)	[譜][註8]
	山下雄 松野軍治信由女	三男	—	山下 静済	三折 直次郎 又左衛門 鍼治[註8] 貞次郎[福間家家譜]			8~9		1801	享和元年8月16日			[註8] [福間家家譜]
	山下雄 松野軍治信由女	四男	—	山下 延二郎				8		1815	文化12年1月26日			[福間家家譜]
	長穂村町田善十郎 切山村河村七郎左衛門女	＊二男	⑤	山下 泰明	順庵 泰庵 (宗藩遠縁和田昌景師事/天保9年家督)	馬廻後中士上等/藩医	50→14.1(M5)	9	68 77	1886	(明治4年53歳 分限帳) 明治19年4月8日	医学館漢方医学教授/第二次長州征伐時、野戦病院本営	大迫田八正寺(H30)	[譜][註1][註4][註5][註14] (天保14年明治3年譜録提出)
	長穂村町田善十郎 切山村河村七郎左衛門女	＊三男	育弟	奥田 義民	山下泰明実弟 →奥田義民(蘭雪)	中小姓/画家	25	9	63 [註14]	1832 1892	＊天保3年 旧歴明治25年11月19日	(安政3年家督) 柳田雲屋、山本琴石(津和野藩)師事/元治元年譜録提出	夫婦墓/福田寺(R3)	[譜][註1][註4][註8][註9][註14] ＊[UAG美術家研究所]
	山下泰明	嗣子	⑥	山下 連樹		医師		9		1895	明治28年12月6日		大迫田八正寺(H30)	
	山下泰明 山下廉良女	長男	—	山下 時次郎	上記と同一人物？			9			(明治4年16歳 分限帳)		大迫田八正寺一族有(H30)	[譜]
	山下連樹	嗣子	⑦	山下 武熊		医師		—					大迫田八正寺一族有(H30)	
			○	山下 武右	(家譜においては第14代/武熊孫)	医師		—			(2023年現在87歳)	川端町・山下医院 児玉源太郎顕彰会二代目会長/山下家之墓建立		
山下家			①	山下 松衛門		上士粟屋栄人家来		9			(明治3年60歳 人員録)			
山田家			○	山田 茂左右門				~3~				妻祖源妙音信女元禄13年3月20日卒	妻徳山・福田寺(R3)	[徳山市社寺文化財調査(S59)]
			○	河村 長助	山田長助 本来之郷信士			宗藩		1709	宝永6年5月6日	萩領佐波郡宮市 萩藩二代泰厳院御代馬役出仕	長助塔/徳山・福田寺(R4)	[徳山市社寺文化財調査(S59)]
	河村長助	二男	①	山田 勝昌	庄左衛門 儀兵衛 山翁玉田信士	厩別当	80	2~3	60	1717	享保2年4月23日	佐波郡出生/馬場東町自東4番 貞享2年出仕/妻貞室妙順信女元文2年3月27日卒	徳山・福田寺(R4)	[譜][註4] [徳山市社寺文化財調査(S59)]
	山田勝昌 神代弥左衛門道房女	二男	②	山田 勝重	庄左衛門	厩別当	80	3~5	57	1754	宝暦4年2月28日	享保2年家督		[譜]
	山田勝重 福川福田彦三女	長男	③	山田 勝定	長右衛門 鐵厳榮松信士	厩別当	80	5~7	60	1782	天明2年2月28日	宝暦4年家督/安永4年隠居	徳山・福田寺(R4)	[譜]
	山田荘左衛門勝重 福川町福田彦三女	三男	—	山田 雄好	→桜井雄好	中小姓	35	5~8	73	1802	享和2年11月15日	延享5年桜井雄重養子		[譜]
	山田荘左衛門勝重 福川町福田彦三女	四男	—	山田 雄教	→桜井雄教	中小姓 各都合役/大阪目付役	25	5~8	84	1815	文化12年正月21日	駕籠奉行役中苦労仕候を以て、上下拝領/宝暦4年養子		[譜]
	山田勝重 福川福田彦三女	*七男	④	山田 勝光	弥三 八之丞 桐外圓梧信士/圓外□室大姉	厩別当	80	7	40	1781	天明元年8月10日	安永4年家督/馬術稽古江戸在住中死去	徳山・福田寺(R4)	[譜]
	山田勝光 川崎町鹿野屋喜兵衛女	長男	⑤	山田 勝範	弥市 勝正 又五郎 栢厳道樹居士/寶林圓聚大姉	厩別当	80	7~8	31	1805	文化2年3月3日	天明2年家督/寛政4年譜録提出	徳山・福田寺(R4)	[譜]
	増野政保 御座善右衛門季達女	＊二男	退身	山田 好古	一有福郷記 城之助 増野彦九郎政敏弟	厩別当	80	8				文化3年12月中継家督同11年永暇/文化5年譜録提出		[譜][註4]
	山田勝範 梅地某女	長男	⑥	山田 勝繁	荘左衛門 孫三郎 高厳義天居士	厩別当	80	8~9	61	1862	文久2年8月10日墓碑	二番丁 文化11年家督/文化14年、天保14年譜録提出	徳山・福田寺(R4)	[譜]
	山田勝繁 下上村神杉清蔵女	長男	⑦	山田 勝治	武雄 虎雄 英心院武嶽良碓居士/青蓮妙香大姉	厩別当後中士下等	80後25十五俵 11.3(明治5年)	9	48	1877	(明治4年42歳 分限帳) 明治10年8月13日	安政2年家督/嘉永7年山崎八幡宮にて騎射奉納/元功公馬術稽古	徳山・福田寺(R4)	[譜][註4] (明治3年譜録提出)
	山田勝治 信田十左衛門盛諄女	長男	⑧	山田 清之進				9			(明治4年17歳 分限帳)			
	山田勝治	二男	—	山田 友蔵				9			(明治4年12歳 分限帳)			
	山田勝治	三男	—	山田 小三郎				9			(明治4年7歳 分限帳)			
	山田勝繁 下上村神杉清蔵女	嫡子	—	山田 芳馬	山田勝治弟			9			(明治4年39歳 分限帳)			
山田家			○	山田 清乗	寂乗軒誉普閑居士			3		1717	享保2年2月7日	妻高誉秀意大姉享保9年9月27日卒/隣りに三戸家墓碑	徳山・福田寺(R3)	[墓碑]
山田家			○	山田 浅五郎	本源自性信士			9		1853			徳山・福田寺(R3)	[墓碑]
			○	山田 仙五郎	本然不性信士			9		1853	嘉永6年12月3日		徳山・福田寺(R3)	[墓碑]
			○	山田 弥三郎	雪峯自参居士			9		1863	文久3年12月20日		徳山・福田寺(R3)	[墓碑]
			○	山田 嘉作	仙慶院豊屋良壽居士			9		1907	明治40年11月29日		徳山・福田寺(R3)	[墓碑]
	木原豊後頼重	嗣子	○	木原 頼尚	縫殿			—				芸州木原庄		[譜]
	木原頼尚	嗣子	○	木原 重康	源次兵衛			—						[譜]
	木原重康	嗣子	○	木原 左近				—						[譜]
	木原左近	長男	①	山田 正良	市郎兵衛	中小姓	25	3~5	49	1724	享保9年6月7日	山田村/東端町西側自北11番 某年御領山田村出生農民山田と改姓/元禄年中出仕		[譜][註4]
	山田正良 遠藤与右衛門正恒女	二男	—	山田 兼長	→①山田兼長	新知別家/徒士	20	5		1725	享保10年4月26日	西新丁東側自北5番西向 享保7年出仕		[譜]

山田家	山田正良 遠藤與左衛門正恒女	四男	②	山田 正新	八郎左衛門 源兵衛 鴨助	中小姓	25	5	46	1744	延享元年8月20日	享保9年家督		[譜]
	山田正良 遠藤與左衛門女	＊三男	③	山田 正信	與右衛門 三左衛門 鴨助	中小姓	25	5~7	75	1770	明和7年2月14日	延享元年家督		[譜]
	山田正良 遠藤與左衛門女	五男	一	山田 市左衛門		龍豊寺弟子		5~7				某年大道理村龍豊寺弟子		[譜]
	山田八郎左衛門正新 石田九郎右衛門女	長男	一	山田 忠英	→①山田忠英	新知別家/中小姓	25	5~6	42	1763	宝暦13年正月11日	東端町東側自北13番 寛保2年出仕		[譜]
	山田正信 四熊村喜右衛門女	長男	④	山田 正泰	市郎兵衛 市之進 為右衛門	中小姓	25	7~8	60	1798	寛政10年7月28日	明和7年家督		[譜]
	山田正信 四熊村喜右衛門女	三男	一	山田 與三	(萩商民岩本八郎左衛門養子)			宗藩				明和2年8月13日萩商民岩本八郎左衛門養子		[譜]
	山田正信 四熊村喜右衛門女	四男	一	山田 正道	勘吾 (磯部玄庵章養子)			7				安永2年2月15日磯部玄庵章養子		[譜]
	山田正泰 河内村医師荒川東庵妹	長男	⑤	山田 正國	為右衛門 房國 弥次郎 全蔵 政之助 早之進	中小姓	25	8	60	1831	天保2年10月3日	寛政10年家督/文政5年咎め隠居/文化5、12年譜録提出		[譜][註4]
	山田正國 松田道助郷道女	二男	⑥	山田 正慎	慎蔵 隼之進 市之進	中小姓	25	8~9		1857	安政4年5月14日	文政5年家督/嘉永2年譜録提出	江戸にて死去	[譜]
	山田正慎	長男	⑦	山田 正章 ☆	市之丞 政之助 正賀	中小姓	25	9		(明治3年23歳 人員録)		安政4年家督		[譜][註4]
	山田正慎	二男	一	山田 正瞭				9						[譜]
		＊	⑧	山田 蔵之丞		中士下等	25→10.2(M5)	9		(明治4年18歳 分限帳)		明治3年譜録提出		[譜][註4]
山田家			○	山田 正信		都濃郡長(明治19～25年)		—						[註1]
山田家	山田正良 遠藤与右衛門正恒女	二男	①	山田 兼長	奥助 (妻国富清八忠亮女)	徒士	20	5		1725	享保10年4月26日	西新丁東側自北5番西向 享保7年出仕		[譜]
	山田惣右衛門兼定 某女	＊長男	②	山田 通利	五兵衛	徒士	20	5~				享保年中家督/某年咎め隠居		[譜]
	徳地村長野祐庵 河内村小嶋八右衛門女	＊二男	③	山田 知昌	喜右衛門 喜平次	徒士	20	5~8	79	1800	寛政12年7月8日	延享2年養子/某年家督/寛政7年隠居		[譜]
	山田知昌 村上喜兵衛常直女	長男	④	山田 正永	奥助	徒士	20	7~8	65	1817	文化14年正月21日	寛政7年家督/文化8年隠居/文化5年譜録提出		[譜]
	山田正永 大多和弥右衛門卓女	長男	⑤	山田 正雄	孝(幸)三郎 宇右衛門 喜右衛門 重助	徒士 五ケ村算用役(文政~天保年間)	20	8~9	72	1861	文久元年10月3日	文化8年家督/嘉永元年隠居		[譜][註1][註4] (文化12年、天保14年譜録提出)
	山田正雄 三吉光蔵女	長男	⑥	山田 素行	幸兵衛 孝之進	徒士後下士上等	20→5.7(M5)	9		(明治4年52歳 分限帳)		新丁 嘉永元年家督/殉難七士調役/明治3年譜録提出		[譜][註4]
	山田正雄 三吉光蔵女	二男	一	山田 啓次郎	(萩家来藤本佐兵衛養子)			宗藩				嘉永2年6月23日萩家来藤本佐兵衛養子		[譜]
	山田正雄 三吉光蔵女	三男	一	山田 益吉	→井上益吉			9				嘉永4年4月11日養子		[譜]
	山田素行 石田文助女	嫡子	○	山田 四方樹				9		(明治4年13歳 分限帳)				
山田家	山田八郎左衛門正新 石田九郎右衛門女	長男	①	山田 忠英	小右衛門 與市郎 門治	中小姓	25	5~6	42	1763	宝暦13年正月11日	東端町東側自北13番		[譜]
	井上之峯 萩三戸五郎右衛門妹	＊二男	②	山田 正明	仁右衛門 午熊 槌蔵	中小姓/山地頭	25	6~9	64	1808	文化5年10月25日	宝暦11年11月養子		[譜][註4]
	山田仁右衛門正明 渡部孫右衛門範倶女	長男	一	山田 之孝	→井上之孝	馬廻	75	7~8	34	1804	文化元年9月11日	安永2年7月井上之澄養子/天明6年家督		[譜]
	山田仁右衛門正明 銭屋(浅海)小兵衛女	二男	③	山田 正貞	俊平 春三郎 (妻河内村清木善右衛門女後妻小田)	中小姓	25	8~9	66	1852	嘉永5年正月12日	一番丁 文化5年家督/文化14年、嘉永2年譜録提出		[譜][註4]
	坂保言 梅地源吾信美妹	＊四男	④	山田 表教	仁内 粂五郎 久之輔	中小姓	25	9				嘉永元年養子/嘉永5年家督/無念流剣術		[譜][註4]
	有福三郎左衛門郷敏 今田操保光妹	＊二男	⑤	山田 徹	二(次)郎 藤原徹 仲名(明)珉司 有福次郎	山崎隊		9	22	1847 1868	弘化4年 明治元年6月25日	ﾛﾝﾄﾞﾝﾌﾞﾙｯｸｳｯﾄ墓地/徳山・泉原共同墓地(R4碑文有) 文久2年養子/元功公随行英国留学/山崎隊墓碑永源山		[譜][註4][註8]
			⑥	山田 里衛 ☆	原田静里	中士下等	25→10.2(M5)	9		(明治4年29歳 分限帳)		明治3年譜録提出		[譜][註4][註16]
山田家	松野長左衛門元平	嗣子	○	山田 茂良	次郎			—				駿州廬原郡松野村 尾州山田郡		[松野家譜録]
	山田茂良	嗣子	○	波嶋 良平	三良太郎			—				福川村波嶋		[松野家譜録]
	波嶋良平	嗣子	○	波嶋 良正	長九郎			—						[松野家譜録]
	波嶋良正 某女	長男	①	山田 良方	和泉 孫兵衛	徒士	20	1		1636	寛永13年7月4日	元和年中出仕		[松野家譜録][註4]
	山田良方 某女	長男	②	松野 直正	與右衛門 左平治 治右衛門 →松野家	徒士	20	1		1651	慶安4年5月13日			[松野家譜録]
	某女		①	山田 光繁	小太郎 光重	町人国屋		—				筑前立花村		[譜]
	山田光繁 某女	長男	②	山田 光致	孫右衛門	町人国屋		—	65	1612	慶長17年7月2日	野上庄		[譜]
	山田光致 某女	長男	③	山田 光實	神左衛門 神二郎 甚左衛門尉 太郎右衛門	町人国屋		1	81	1679	延宝7年4月2日			[譜]
	山田光實 磯部九郎右衛門女	長男	④	山田 光孝	茂左衛門	町人国屋		1~2	57	1681	延宝9年4月5日		徳山・無量寺(R2)	[譜]

山田家	山田光實 磯部九郎右衛門女	二男	一	山田 光直	→〇山田光直			1~				徳山町商民		[譜]
		墓碑から		山田 光直	福太郎 ＊左面 桂勘解由妻石碑			~3		1693	元禄6年12月16日		徳山・無量寺(R2)	＊[徳山市社寺文化財調査(S59)]
	山田光孝 磯部吉右衛門女	長男	⑤	山田 光忠	庄兵衛 山誉一雲居士	町人国屋		3	62	1713	正徳3年5月晦日		徳山・無量寺(R2)	[譜]
	山田光忠 室積中邑助右衛門女	三男	⑥	山田 光栄	庄兵衛 彦五郎	町人/町年寄後蔵本付 酒造業(銘柄此花/若柴)	15	3~5	56	1748	延享5年6月6日	本町(佐渡町) 延享2年隠居/徳山藩再興功労者[註1]	徳山・無量寺(R2)	[譜][註1][註4][註8]
	山田光栄 磯部好助女	長男	⑦	山田 光壽	小太郎	蔵本付	15	5	34	1747	延享4年2月10日	本町(佐渡町) 延享2年家督	徳山・無量寺(R2)	[譜][註4]
	山田光栄 磯部好助女	二男	⑧	山田 光慶	新左衛門 小一郎	馬廻/酒造業国屋	60	5~7	59	1774	安永3年6月24日	本町(佐渡町) 明和2年隠居/小一郎・屋号国屋彦五郎酒場運上銀免除[註14]	徳山・無量寺(R2)	[譜][註1][註4][註8][註14]
	山田光栄 磯部好助女	三男	一	山田 光任	→〇山田光任	山田屋	帯刀	~7	70余	1797	寛政9年8月3日	徳山本町 某年山田庄一郎養子	徳山・無量寺(R2)	[譜][註4]
	山田光栄 磯部好助女	四男	一	山田 光永	弥太郎			~7		1770	明和7年4月16日		徳山・無量寺(R2)	
	山田光壽 伊賀崎吉右衛門女	＊長男	⑨	山田 光侶	庄兵衛 条七 小太郎	馬廻	60	7	55	1795	寛政7年5月晦日	本町(佐渡町) 明和2年家督	徳山・無量寺(R2)	[譜][註4]
	山田光壽 伊賀崎吉右衛門女	二男	一	山田 光貞	源左衛門 新之丞			7	29	1773	安永2年6月晦日		徳山・無量寺(R2)	
	山田光壽 伊賀崎吉右衛門女	三男	一	山田 光将	市郎			7						
	山田光侶 下松福原庄兵衛女	長男	⑩	山田 光種	庄兵衛 小一郎 屋号国屋彦五郎	馬廻/国屋	60	7~8	34	1817	文化14年7月18日	本町(佐渡町) 寛政7年家督/献納並び御賞美(元禄～安永年間記載)	徳山・無量寺(R2)	[譜文化5、12年提出][註4] [御領町人御仕成]
	山田光種 谷野与一郎光基女	長男	⑪	山田 光清	秀熊 光算 光信 光鴻	馬廻後中士下等	50後25四扶持	8~9		(明治3年59歳 人員録)		本町(佐渡町) 文化14年家督/天保10年咎め減石		[譜][註4][註8] (嘉永2年、明治3年譜録提出)
	山田光種 谷野与一郎光基女	二男	一	山田 光憲	→粟屋光憲			9				天保13年9月28日粟屋彦次郎義章養子		[譜]
	山田光清 山田光清後妻	長男	⑫	山田 光臣 ☆	小太郎	判事/従六位勲六等/山崎隊 大成寺墓碑より	9.9(明治5年)	9	67	(明治4年30歳 分限帳) 1908	明治41年12月1日		大成寺共同墓地(R2)	[譜][註16]
	山田光清 山田光清後妻	二男	一	山田 厚美	美□			9		(明治4年22歳 分限帳)				
	山田光臣	長男	〇	山田 正馬				—	25	1897	明治30年正月8日		大成寺共同墓地(R2)	
	山田光臣	二男	一	山田 秀臣				—	18	1903	明治36年1月10日		大成寺共同墓地(R2)	
以下不明			一	山田 傳右衛門		無量寺墓碑より		~7		1783	天明3年正月25日		徳山・無量寺(R2)	
			一	＊山田 甚左門	＊専誉慶悦信士			1		1656	＊明暦2年4月9日		＊無量寺	＊[徳山市社寺文化財調査(S59)]
			一	山田 光照	甚左衛門	無量寺墓碑より		不明					徳山・無量寺(R2)	
			一	山田	甚左衛門	無量寺墓碑より		~8		1820	文政3年正月27日		徳山・無量寺(R2)	
			一	山田	甚左衛門	無量寺墓碑より		~9		1851	嘉永4年5月4日		徳山・無量寺(R2)	
			一	山田 光保	傳兵衛	無量寺墓碑より		~9		1862	文久2年3月6日		徳山・無量寺(R2)	
			一	山田 傳輔勝		無量寺墓碑より		不明					徳山・無量寺(R2)	
			一	山田 繁兵衛		無量寺墓碑より		9		1879	明治12年7月17日		徳山・無量寺(R2)	
			一	山田 亀之丞		無量寺墓碑より		—				昭和6年12月建立	徳山・無量寺(R2)	
山田家	山田太郎右衛門光実 磯部九郎右衛門女	二男	〇	山田 光直	＊福太郎 久左衛門 ＊左面 桂勘解由妻石碑			1~3		1693	元禄6年12月16日	徳山町商民 肥前長崎居住後山田甚兵衛方帰宅[譜]	徳山・無量寺(R2)	[譜][註4] ＊[徳山市社寺文化財調査(S59)]
	山田久左衛門光直 黒川孫兵衛女	長男	①	山田 因氏	真悦 (本家庄兵衛家/八郎因義誌[譜])	陣僧 延宝年間的崎天満宮扁額彫刻	11	2~3	77?	1706	宝永3年10月26日?	馬場外片側丁自北10番東向 奉公以前徳山町出生商民/貞享年中出仕/某年隠居		[譜] [徳山近辺古跡さがしP17註37]
	山田因氏 久保源右衛門女	長男	②	山田 因尚	真悦 久左衛門	陣僧→徒士(享保13年)	15(元禄13年) 20(享保13年)	3~5		(譜録年代相違)		享保20年隠居/葉室頼孝書の額板彫る(宝永4年洞春寺)他[註3]		[譜][註3][註4] [徳山近辺古跡さがしP11註50]
	青木平右衛門 某女	＊八男	③	山田 因信	新右衛門 勘太郎 新八	徒士	20	5~8	93	1803	享和3年12月14日	享保20年家督/宝暦3年隠居		[譜]
	山田因信 山田因尚女	長男	④	山田 信兼	弥助 新八 (妻信田清兵衛女文政11.10.10卒)	徒士下代役(安永、寛政)	20	5~8	69	1807	文化4年8月27日	宝暦3年家督/文化3年隠居		[譜][註4]
	福川福田宇右衛門 津木村松浦政右衛門女	＊二男	⑤	山田 因義	八郎 久左衛門 性誉英□居士 妻光誉妙秀大姉天保5年5月4日	徒士山頭下代(天保)	20	8	54	1835	天保6年10月29日	享和2年養子/文化3年家督/	無量寺(R5)	[譜][註4][田畠向諸願控] (文化5、12年譜録提出)
	山田因義 山田信兼女	長男	⑥	山田 因永	鹿之丞 光義 久左衛門 太郎	徒士	20	8~9	57	1860	万延元年4月7日	天保7年家督/嘉永2年譜録提出		[譜]
	山田因義 山田信兼女	二男	一	山田 保常	→国弘保常	徒士	20	9	47	1857	安政4年正月9日	天保8年2月10日国広保敬跡家督		[譜]
	山田因義 山田信兼女	三男	一	山田 修正	荒蔵 白倉修正			宗藩				天保13年5月21日萩家来白倉彦兵衛忠良養子		[譜]
	山田因永 磯村治郎右衛門徳吉女	長男	⑦	山田 因章	信之進	徒士後下士上等	20→5.7(M5)	9		(明治4年30歳 分限帳)		万延元年家督/明治3年譜録提出		[譜][註4]
山田家			〇	山田 弥左衛門		身柄一代町寄格		5~6				献納並び御賞美(宝暦年間記載)		[註4] [御領町人御仕成]

山田家			○	山田 元四郎	先祖弥左衛門	身柄一代町寄格 山田屋	永代苗字(宝暦9年)	5~6				徳山本町 献納並び御賞美(宝暦年間記載)		[註4][註14] [御領町人御仕成]
山田家			○	山田 庄市郎				5		1738	元文3年10月22日		徳山・無量寺(R2)	
	山田光栄 磯部好助女	＊三男	○	山田 光任	新太郎 安三軒 橘光 茂右衛門	山田屋	帯刀	~7	70余	1797	寛政9年8月3日	徳山本町	徳山・無量寺(R2)	[註4]
	山田光任	嗣子	○	山田 光當	佐右衛門	山田屋	帯刀	7		1782	天明2年3月27日	徳山本町 献納並び御賞美(宝暦年間記載)	徳山・無量寺(R2)	[註4] 『御領町人御仕成』
山田家			○	山田 吉兵衛	直正	町人		8				徳山町 徳山浦開作御手築立一件(天保2年)〔徳山毛利文庫〕	徳山・無量寺(R2)	[註4]
山田家			○	山田 九兵衛		町人 須万/五ヵ村紙見取役		3~				富田平野出生 徳山藩再興に尽力		[註1]
	山田九兵衛	嫡子	○	山田 武兵衛		町人		3~				徳山藩再興に尽力、代官の筆者		[註1]
山田家			○	山田 長三郎	＊春□宗和信士			~3		1693	＊元禄6年正月16日		＊徳山・無量寺	＊[徳山市社寺文化財調査(S59)]
山田家			○	山田 市右衛門	＊浄誉清入信(以下土中)			~5		1726	＊享保11年3月1(以下土中)		＊徳山・無量寺	＊[徳山市社寺文化財調査(S59)]
山田家			○	山田 長作		町人		3~				徳山藩再興に尽力		[註1]
山田家			○	山田 長□	＊覚誉真了信士			~5		1733	＊享保18年6月24日	＊妻洪誉慈照信女享保18年6月29日	＊徳山・無量寺	＊[徳山市社寺文化財調査(S59)]
山田家			○	山田 十右衛門	＊惟月自仰信士			~5		1733	＊享保18年9月29日		＊徳山・無量寺	[註4] ＊[徳山市社寺文化財調査(S59)]
山田家			○	山田 文厚	雪笠仙 樵荷坊 菫庵李周 童庵其酬 雪筑仙 季(紀)周[註16]	薬種商/俳人		8		1843	天保14年9月2日	徳山美濃派鼓吟社三代目/権現神宮他句碑多数あり[註8]	無量寺[註8]	[註1][註8][註9][註16]
山田家			○	山田 源七	右側面 吉田屋十助夫婦 左側面 山田源七碑			5~8				五人、文化4、文化9、享保18、安永10、文政6年没	＊無量寺	＊[徳山市社寺文化財調査(S59)]
山田家断			断絶	山田 宇右衛門			25	1						[註4]
山田家断			断絶	山田 仁保助		徒士	20	不明						[註4]
山田家断			断絶	山田 壱岐			20	1						[註4]
山田家	山田市郎右衛門 某女	嗣子	①	山田 信定	圓斎 政右衛門 次五左衛門	陣僧	11	7	70	1819	文政2年12月8日	奉公以前父御家微賤被召仕/安永9年出仕		[譜][註4] (文化5、12年譜録提出)
	山田信定 徳山町三吉屋彦市女	長男	②	山田 信由	文斎	陣僧	11	7~9	57	1839	天保10年4月27日	文政3年正月家督		[譜]
	山田信定 徳山町三吉屋彦市女	二男	—	山田 資周	小三郎 (萩家来三井藤左衛門養子)			宗藩				文化4年2月27日萩家来三井藤左衛門養子		[譜]
	山田信由 村山古泉正明女	長男	③	山田 信明	宗兵衛 宗斎 (妻石田文助方道女安政5年娶)	陣僧 一代下士上等	11 20→4.7(M5)	9			(明治4年49歳 分限帳)	天保10年5月家督/嘉永4年、明治3年譜録提出		[譜][註4]
	山田信由 村山古泉正明女	二男	—	山田 弥次郎	(夜市町商民広嶋屋嘉兵衛育弟)			9				嘉永元年7月28日夜市町商民広嶋屋嘉兵衛育弟		[譜]
	山田信由 村山古泉正明女	三男	—	山田 五郎		称名寺弟子		9				天保11年9月富田村称名寺弟子		[譜]
	山田宗兵衛信明	嫡子	○	山田 剛三	山田剛造 献功隊[山崎隊日記]			9			(明治4年21歳 分限帳)			
山田家			①	山田 美野七		政務局支配	4.7(明治5年)	9			(明治4年47歳 分限帳)		＊徳山村舞車画図	＊[明治2年安野保五郎制作地図]
	山田美野七	嫡子	○	山田 百合槌				9			(明治4年6歳 分限帳)			
山田家			①	山田 多喜蔵		河合組上等	4.36(明治5年)	9			(明治5年26歳 分限帳)		徳山村河原	
山田家			①	山田 嶋七		政務局支配		9			(明治3年65歳 人員録)			
	山田嶋七	嗣子	②	山田 米七		小人	4.36(明治5年)	9			(明治5年34歳 分限帳)		徳山村今宿	
	山田米七	嫡子	○	山田 多作				—			(明治5年3歳 分限帳)			
	山田嶋七	嫡子	—	山田 多年吉	多年蔵 山田米七弟			9			(明治5年20歳 分限帳)			
	山田嶋七	嫡子	—	山田 栄作	栄蔵 山田米七弟			9			(明治5年16歳 分限帳)			
山田家			①	山田 秀衛門		政務局支配	3.35(明治5年)	9			(明治5年40歳 分限帳)		徳山村鐘撞臺丁	
	山田秀衛門	嫡子	○	山田 文吉				9			(明治5年8歳 分限帳)			
山田家			①	山田 満作		政務局支配	1.8(明治5年)	9			(明治5年54歳 分限帳)		徳山村河原	
			①	山田 五右衛門		山田家本屋		宗藩		1703	元禄16年8月9日	戸田村 寛文7年山田家再興		戸田山田家本屋 昭和39年市に寄贈
	山田五右衛門		—	山田 藤九郎		山田家本屋		宗藩	24	1687 1710	貞享4年 宝永7年	戸田村		昭和40年毛利町移築 平成15年湯野移築
		＊	②	山田 基昌		山田家本屋		宗藩				戸田村		[山田家文書(徳山市)]

山田家	山田基昌		③	山田 長昌		山田家本屋 堅田家勘定役(延享2年)		宗藩	77	1717 1793	享保2年 寛政5年	戸田村 広慶側役/天明7年隠居		[山田家文書(徳山市)]
	山田長昌		④	山田 正昌	多門	山田家本屋 文人/一代家老		宗藩	74	1757 1830	宝暦7年 天保元年	戸田村 天明7年家督		[山田家文書(徳山市)]
	山田正昌		⑤	山田 温	吉之丞 恭美 山根東周	山田家本屋 藩主侍講/夷国船筆談係		宗藩	54	1784 1837	天明4年 天保8年	戸田村 肥後時習館(高木紫溟)師事		[山田家文書(徳山市)]
	本藩三木氏	＊	⑥	山田 靭臣	靭昌 敬美 郁之丞 松窓 八束園 (妻杉原氏女文政12年~天保6年離婚)	山田家本屋 窯元戸田焼(朝暘窯)/歌人		宗藩	88	1804 1891	文化元年3月 明治24年12月8日	戸田村 『山田靭臣詠草』		[註1][註5][註14] [山田家文書(徳山市)]
	山田靭臣 杉原盛緝五女	嫡子	○	山田 伊織				宗藩				戸田村 (山田家に大正期戸田村長)		[註5]
			—	山田 稔之丞		戸田長陽焼		—				戸田村 大正11年貞明皇后行啓台覧品花瓶		[山口県]
山田家			○	山田 恭蔵		町方医/私塾容衆堂		宗藩				戸田村 堅田家臣/寺小屋元治2年1月～明治6年1月男25		[註5][註9][註14]
山田家			○	山田 良弼		町方医		宗藩				第二次長州征伐時、野戦病院本営勤務［註1］		[註1][註13] [山崎隊日記]
山田家			○	山田 謙斎		寺小屋（天保2年頃～）		9		1886	明治22年正月7日	道源開作田中仙助納屋で読書、算盤	富田・善宗寺	[生活と祈り/新南陽市教育委員会]
山田家			○	山田 霞峰	榾堂 理兵衛	官吏/俳人		—			明治10年頃	夜市/大阪/二番町 昭和36年84歳		[翰墨一架]
山田家			○	山田 伝平	屋号松屋		苗字(天明8年)	7				徳山本町 献納並び御賞美（天明～寛政年間記載）		[註4][註14] [御領町人御仕成]
	山田伝平	嗣子	○	山田 加賀吉	屋号松屋		永代苗字(寛政6年)	7				徳山本町 献納並び御賞美（天明～寛政年間記載）		[註4][註14] [御領町人御仕成]
山田屋			○	山田屋 兵助		酒造業		7				徳山村		[註4]
山田屋			○	山田屋 養助		酒造業(銘柄若線/三宝)		7				徳山村		[註4]
大和屋			○	大和屋 政助	清水與兵衛と改名	廻船業	永代苗字帯刀	9	67	1820 1886	文政3年 明治19年8月5日	佐波郡富海浦 勤王志士を助け、徳山侯に軍資献納/品川彌二郎墓碑文	尊攘義民大和屋政助墓	[註4][註8][註11]
大和屋			○	大和屋 藤右衛門		町人		9				売薬運上銀取立御算用一紙（嘉永2年）		[註4]
山名家			○	山名 五郎兵衛	→福間五郎兵衛	上士		8~9			（明治3年64歳 人員録）			[註16]
山中家			○	山中 民右衛門		算用役(明和3年)		6~7						[註4]
山中家			○	山中 市兵衛		砂糖油類販売		—				東浜崎町		
山中家			○	山中 感栄		町方医		9				第二次長州征伐時、野戦病院本営勤務（福田寺）		[註1]
山中家			○	山中 彦兵衛				1				福間治郎右衛門に随従し大阪紙商人と交渉（寛文年間）		[註1]
山中家			○	山中 安兵衛				9		1860	万延元年3月	都濃郡富田村		
	山中安兵衛 富永善作長女マツ	二男	○	山中 恒三	（妻富永経之助長女艶/長男敏夫）	東京帝大卒/司法、内務省 富山、埼玉県知事/弁護士	正五位勲四等	—	90	1886 1975	明治19年6月23日 昭和150年7月1日	富田村/政所西 徳山中学3期		[ふるさとの記憶（下）]
山中家			○	山中 左兵衛		花岡下役（天明~寛政）	萩本藩	7				大島海上鰯網/花岡櫛ケ浜江鯖網代掛合[徳山毛利文庫]		[註4]
山根家断			断絶	山根 石右衛門			20	1						[註4]
山根家断			断絶	山根 源右衛門			15	1						[註4]
山邊家	義保		断絶	小坂 義紀	藤次郎			輝元				豊後国古江之荘 祖義保新田義貞戦死後古江荘蟄居/慶長年中断絶	徳山・八正寺一族あり	[譜]
	小坂義紀	嗣子	○	山邊 義清	九郎三郎 (山邊改姓)			—				大和国山邊郡	徳山・八正寺一族あり	[譜]
	山辺義清 下松町中村某女	嗣子	①	山邊 清勝	一郎左衛門	徒士	20	1~2	53	1682	天和2年10月14日	東端町東側自北10番 正保年中出仕	徳山・八正寺一族あり	[譜]
	山辺清勝 下松町角田壹岐女	長男	②	山邊 清佐	平太夫 左平太 山部平太夫[註4]	徒士	20	2~5	65	1725	享保10年10月13日	天和2年家督	徳山・八正寺一族あり	[譜][註4]
	山辺清勝 下松町角田壹岐女	二男	—	山邊 清直	→①山辺清直	新知別家/蔵本付	切15	2~5	65	1730	享保15年9月6日	東端横町自西4番南向 元禄13年出仕		[譜][註4]
	山辺清勝 下松町角田壹岐女	三男	—	山邊 清澄	幸左衛門			2~				貞享年中豊後国古江之荘親族郷田某養子		[譜]
	富田村松田某 福川町福本某女	＊	③	山邊 清良	平左衛門 平左衛門 貞七 久左衛門	徒士	20	5~7	70	1767	明和14年11月17日	享保10年家督/寛延3年隠居	徳山・八正寺（R1）	[譜]
	山辺清佐 下松町石井某女	＊二男	④	山邊 清集	一郎左衛門 千之丞 平作	徒士	20	5~8	78	1800	寛政12年2月14日	寛延3年家督/天明2年隠居	徳山・八正寺（R1）	[譜]
	富川六左衛門重置 藤村一郎右衛門能政女	＊二男	⑤	山邊 清樹	八尾(百)助 清風 弥平太 一之平 兵助	徒士	20	7~8	75	1831	天保2年3月9日	明和7年養子/天明2年家督	徳山・八正寺（R1）	[譜][註4]
	山辺清樹 山辺清集女	長男	⑥	山邊 清裕	藤二(次)郎 清郷 美濃槌	徒士/盗賊方(天保2年)	20	8~9	73	1860	万延元年正月27日	一番丁 天保2年家督/安政3年隠居/嘉永4年譜録提出	徳山・八正寺（R1）	[譜][註4]
	山辺清裕 富田松田八郎左衛門女	長男	⑦	山邊 祇凭	謙之進 百合蔵 繁助 謙三	徒士後下士上等 藩知事時代正権少属	20銀一枚 5.8（明治5年）	9	63	1892	（明治4年42歳 分限帳） 明治25年3月26日	安政3年家督/幕末江戸幽囚/明治3年譜録提出	徳山・八正寺（R1）	[譜][註4][註16]
	山辺祇凭 萩家来別府熊吉通文妹	長男	⑧	山邊 良吉				9			（明治4年16歳 分限帳）		徳山・八正寺一族あり	[譜]

	山辺祇凭 萩家来別府熊吉通文妹	二男	一	山邊 保次郎				9		(明治3年10歳 人員録)		明治4年には記入無し。音槌が二男に。	徳山・八正寺一族あり	[譜]
	山辺祇凭	三男	一	山邊 音槌				—		(明治4年4歳 分限帳)			徳山・八正寺一族あり	
			○	山邊 正作				—		1919 大正8年1月30日			徳山・八正寺(R1)	
山辺家	山辺清勝 下松町角田壹岐女	二男	①	山辺 清直	彦右衛門	蔵本付	切15	3~5	65	1730 享保15年9月6日	東端横町自西4番南向	元禄13年出仕		[譜][註4]
	福川村片岡某 戸田村加藤某女	＊	②	山辺 信忠	七左衛門	徒士	20	5	61	1754 宝暦4年12月15日		享保15年家督/宝暦3年隠居		[譜]
	山辺信忠 夜市村原田某女	長男	③	山辺 忠宣	彦左衛門 小太郎 藤左衛門 正宣 源五左衛門 彦右衛門	徒士	20	5~7		1793 寛政5年9月22日	八軒町西側自北3番東向	宝暦3年家督	徳山・八正寺(R1)	[譜]
	弘中由清 東豊井村橋本半兵衛女	＊四男	④	山辺 忠倚	谷助 安之丞	徒士/算用役(文化9年)	20	7~9	76	1842 天保13年2月3日	上片側町自北4番東向	天明2年養子/寛政2年家督/天保6年隠居		[譜][註4] (文化5年譜録提出)
	山辺忠倚 寺田源太夫景休女	長男	⑤	山辺 忠明	彦左衛門 彦四郎 (妻鳥野十内勝信妹/夫死後実家戻)	徒士	20	8~9		1845 弘化2年9月3日		天保6年家督		[譜]
	山辺忠倚 寺田源太夫景休女	＊二男	⑥	山辺 忠行	吾作 寅五郎	徒士	20	9		1860 万延元年2月23日	上御弓丁	弘化2年家督/嘉永2年譜録提出		[譜]
	小林甚左衛門苗恵 小林忠次盛忠女	*六男	⑦	山辺 忠良 ☆	丹蔵 丹平 ＊妻内山武兵衛女	徒士後下士上等	20	9		(明治4年45歳 分限帳)		万延元年家督/明治3年譜録提出		[譜][註4] ＊[御在城日記文久3年]
		＊	⑧	山辺 愛三	山辺忠良弟(人員録)		5.7(明治5年)	9		(明治4年21歳 分限帳)				
	山辺忠良	長男	○	山辺 又一郎	又市郎 愛三弟(旧士族分限帳)			9		(明治4年8歳 分限帳)				
	山辺忠良	二男	一	山辺 朋之進				—		(明治4年3歳 分限帳)				
山村家断			断絶	山村 六兵衛			100	1						[註4]
山本家			○	山本 玄貞				~3~				妻釣江貞月信女元禄16年(1703)9月19日卒/墓碑笠欠失	妻徳山・福田寺(R3)	[徳山市社寺文化財調査(S59)]
山本家			○	山本 意庵	(妻原田静宣二女)	医師		宗藩 5頃				久米村		[原田家譜録]
山本家	山本太郎右衛門壽久	嗣子	○	山本 壽光	忠左衛門			—						[譜]
	山本壽光 某女	二男	①	山本 善法	玄淑	馬廻/医師	50	3~5	70	1744 寛保4年正月29日	下谷村/東町東側自北13番	止徳2年出仕/享保19年隠居/□雲軒善峯玄淑居士墓碑有	徳山・福田寺(R3)無縁墓群	[譜][註4]
	山本善法 河内村松村勘左衛門女	長男	②	山本 信義	玄理 若松 (妻光井五郎右衛門亮明女)	馬廻/医師	50	5	30	1735 享保20年8月12日		享保19年家督		[譜]
	山本壽光 某女	＊二男	③	山本 善法	玄淑	馬廻/医師	50	3~5	70	1744 寛保4年正月29日		二代目信義死去により某年再家督		[譜]
	下松医師松浦三省貞直 塚荷村医師松浦昌庵女	＊長男	④	山本 信道	生庵 瑞碩	馬廻/医師	50	5~7	71	1784 天明4年正月3日		享保21年家督/明和9年隠居		[譜]
	山本信道 磯部善左衛門斯貞女	長男	⑤	山本 信貞	玄朴 虎之丞 玄貞	馬廻/医師	50	7	34	1784 天明4年正月23日		明和9年家督/安永8年隠居		[譜]
	山本信道 磯部善左衛門斯貞女	＊二男	⑥	山本 有實	東庵 象之丞 養淳軒洞然其水居士	馬廻/医師	50	7~8		1826 文政3年9月23日		安永8年家督/妻朴淳院貞室素心大姉文政9年3月8日卒	徳山・福田寺(R3)	[譜][註4] (享和3年、文化12年譜録提出)
	山本有實 粟屋衛守房郷女	長男	⑦	山本 彝倫	孝淑 象之丞			8~9				妻桜井知雄長女文政元年11月娶[桜井家譜録]		[譜]
			○	山本 昭則				—				山本家之墓平成5年4月建立 徳山・福田寺(R3)		
山本家			①	山本 幾左衛門	徳隣常光居士		4.7(明治4年)	9	75	(明治4年43歳 人員録) 1903 明治36年5月17日		實相妙仙大姉大正2年6月13日卒	徳山・福田寺(R3)	
山本家			○	山本 孫右衛門				9		1862 文久2年4月21日			徳山・福田寺(R3)	[墓碑]
山本家			○	山本 源造	釋普照信士			9		1873 明治6年6月28日		釋妙照信女	徳山・福田寺(R3)	[墓碑]
山本家			○	山本 幸作				—		1910 明治43年8月12日			福田寺(R3)	[墓碑]
			○	山本 正氏	佐渡守			元就 隆元						[譜]
	山本正氏	嗣子	○	山本 盛氏	源五左衛門尉			元就 隆元						[譜]
	山本盛氏	嗣子	○	山本 盛光	仁兵衛			輝元						[譜]
	山本盛光 某女	長男	①	山本 正盛	四郎左衛門	徒士	20	1~3	90余	1700 元禄13年正月4日	東中町東側自北1番西向	徳地村浪人/慶安2年出仕/某年隠居		[譜]
	山本正盛 某女	長男	②	山本 正範	六太夫 四郎左衛門	中小姓	25	3~5	77	1733 享保18年5月2日		某年家督		[譜][註4]
	山本正盛 某女	二男	一	山本 正國	→②山本正國	徒士/下代役(元禄4年)	20	~3		1693 元禄6年9月19日		某年家督		[譜][註4] [地山方日記]
	山本正範 某女	長男	一	山本 正浄	六右衛門	新知別家/御雇		5		1727 享保12年7月6日		御雇勤仕中死去		[譜]
	山本正範 某女	二男	一	山本 某		富海村龍谷寺住職		5頃						[譜]
	谷口宗善 某女	＊嫡子	③	山本 正伸	四郎左衛門 左平次	中小姓	25	5~7	81	1782 天明2年7月11日		享保18年家督/明和9年隠居/女大津島光満寺安詳、医師片野嫁		[譜]

山本家	山本四郎左衛門正伸 山本六太夫正範女	長男	④	山本 正真	忠左衛門 (妻大島農民勘右衛門女)	中小姓	25	7	48	1783	天明3年2月29日	明和9年家督/女大津島光満寺養女		[譜]
	山本四郎左衛門正伸 山本六太夫正範女	二男	一	山本 信直	→伊藤信直	中小姓	25	7~8	88	1826	文政9年6月23日	明和7年9月伊藤方恒跡家督		[譜]
	鳥羽陳定 医師石津周伯女	＊二男	⑤	山本 正勝	源蔵 彦右衛門 駒治郎 四郎左衛門 鳥羽陳重弟	中小姓	25	7~9	72	1840	天保11年正月11日	天明4年5月家督/文化5、14年譜録提出		[譜][註4]
	山本正勝 山本正真女	長男	⑥	山本 正量	道衛 冨三郎 房之助	中小姓	25	8~9		(明治4年78歳 分限帳)		天保11年家督/嘉永3年隠居/嘉永2年譜録提出		[譜]
	山本四郎左衛門正勝 山本忠左衛門正真女	二男	一	山本 小吉郎	(萩家来李家文譲養子)			宗藩				文化5年萩家来李家文譲養子		[譜]
	山本四郎左衛門正勝 山本忠左衛門正真女	三男	一	山本 磯之進	(萩家来松原市郎右衛門浄堅養子)			宗藩				文化9年萩家来松原市郎右衛門浄堅養子		[譜]
	山本四郎左衛門正勝 山本忠左衛門正真女	四男	一	山本 居敬	→大西直政	馬廻	50	8~9				西ノ丁	徳山・八正寺 [註8]	[譜][註4][註5][註8]
												天保5年5月15日大西直敦養子		
	山本正量 鹿野村医師石津女	長男	⑦	山本 正則	瀧江 雅吉	中小姓	25	9		1862	文久2年5月8日	嘉永3年家督/嘉永6年7月隠居		[譜]
	大井村河武数馬	＊二男	⑧	山本 正清	伊三郎 政清 (妻6代石津文明養女・正量女)	中小姓	25	9						[譜][註4]
	山本正量	＊	⑨	山本 祐四郎	(父道衛77歳 士族人員録)	中士下等	25→10.2(M5)	9		(明治4年43歳 分限帳)		明治3年譜録提出		[譜][註4]
	山本祐四郎	嫡子	○	山本 逸之進				9		(明治4年14歳 分限帳)				
山本家			○	山本 正氏	佐渡守			元就 隆元						[譜]
	山本正氏	嗣子	○	山本 盛氏	源五左衛門尉			元就 隆元						[譜]
	山本盛氏	嗣子	○	山本 盛光	仁兵衛			輝元						[譜]
	山本盛光 某女	長男	①	山本 正盛	四郎左衛門	徒士	20	1~3	90余	1700	元禄13年正月4日	東中町東側自北1番西向 奉公以前徳地村浪人/慶安2年出仕/某年隠居		[譜]
	山本正盛 某女	長男	一	山本 正範	→②山本正範	中小姓	25	3~5	77	1733	享保18年5月2日			[譜][註4]
	山本正盛 某女	二男	②	山本 正國	三郎兵衛	徒士/下代役(元禄4年)	20	~3		1693	元禄6年9月19日	某年家督		[譜][註4] [地山方日記]
	東喜右衛門常好 山本正盛女	＊長男	③	山本 正澄	久右衛門 正俊 喜三郎 太治右衛門 清助	徒士	20	3~5		1733	享保18年7月27日	元禄6年家督		[譜][註4]
	四熊村井上藤左衛門 阿武郡福原主計女	＊三男	④	山本 常正	十太夫 丈助 松右衛門	徒士	20	5~7	84	1781	天明元年11月12日	享保18年家督/宝暦7年隠居		[譜]
	山本常正 徳地村有井愈右衛門女	長男	⑤	山本 常忠	忠助 忠兵衛 弥兵衛	徒士	20	5~6		(3編泉蔵間違い有)		宝暦7年家督/宝暦11年隠居		[譜]
	末光太右衛門道政 河内村弘中七次郎女	＊二男	⑥	山本 正與	六郎右衛門 正信 半右衛門	徒士	20	6~7	49	1776	安永5年5月27日	宝暦11年家督		[譜]
	末光傳八 下松町末光善七女	＊長男	⑦	山本 正之	番助 伊八	徒士	20	7~8	63	1805	文化2年8月朔日	安永2年養子/安永5年家督		[譜]
	石川某 経師紋七女	＊	⑧	山本 盛直	源五左衛門 弥三郎 石川右平治忠記弟	徒士 天保4年(1833)浜崎沖、富田沖開作御用掛に任命	20	8~9	63	1845	弘化2年9月14日	享和3年養子/文化2年家督		[譜][註4] (文化、天保年譜録提出)
	山本盛直 山本正之女	長男	⑨	山本 直範	泉蔵 直度 太郎 一郎	徒士後下士上等	20後20→扶持 7.1(明治5年)	9		(明治4年59歳 分限帳)		二番丁 嘉永4年、明治3年譜録提出		[譜][註4]
	山本盛直 山本正之女	二男	一	山本 徹二郎				9		1823	文政6年8月15日			[譜]
	山本盛直 富田村藤井栄次郎妹	三男	一	山本 盛芳	三郎			9		(明治4年48歳 分限帳)				[譜]
	山本盛直 富田村藤井栄次郎妹	四男	一	山本 盛昌	利吉			9		1844	弘化元年5月10日			[譜]
	山本直範 藤村小兵衛栄久女	長男	⑩	山本 弥一郎				9		(明治4年17歳 分限帳)				[譜]
	山本直範	三男	一	山本 文三郎				9		(明治4年8歳 分限帳)				
	山本直範	四男	一	山本 乙熊				9		(明治4年6歳 分限帳)				
山本家	河村与左衛門幸通 中須村河田小左衛門女	長男	①	山本 正常	與右衛門 (安永5年山本改姓)	徒士	20	6~7	53	1786	天明6年7月25日	馬場外横丁南側自西三番 宝暦8年出仕		[譜]
	山本正常 都濃郡堀七郎右衛門女	長男	②	山本 通重	與市 卯内 八十八	徒士	20	7	23	1793	寛政5年9月26日	天明6年家督		[譜]
	山本正常 都濃郡堀七郎右衛門女	＊二男	③	山本 通理	吉左衛門 正蔵 与七 (娘一人)	徒士	20	7~9	84	1856	安政3年7月6日	寛政5年11月家督/天保14年隠居		[譜][註4] (寛政5年、文化13年譜録提出)
	山本通理 玉井弥之助盛次姉	長男	④	山本 通常	勝蔵 勝之助	徒士後下士上等	20→5.7(M5)	8~9		(明治4年62歳 分限帳)		天保14年家督/嘉永2年、明治3年譜録提出		[譜][註4]
	山本通理 玉井弥之助盛次姉	二男	一	山本 通行	百合三郎 (社人神本河内養子)			宗藩				弘化3年5月18日久米村社人神本河内養子		[譜]
	山本通理 玉井弥之助盛次姉	三男	一	山本 某		龍豊寺弟子		8				天保2年10月10日大道理村龍豊寺弟子		[譜]
	山本通常 河村傳次郎忠雄女	長男	⑤	山本 通晴	保蔵 保吉(士族人員録)			9		(明治4年29歳 分限帳)		明治3年譜録提出		[譜]
山本家			①	山本 吉左衛門	(娘二人)	河合組下等		9		(明治3年23歳 人員録)				

山本家													
			—	山本 保蔵	山本吉左衛門弟			9		(明治3年19歳 人員録)			
山本家			○	山本 市之丞		徒士		9					[註16]
											元治元年江戸藩邸没収時幽囚		
山本家			○	山本 清蔵		徒士		9					[註16]
											元治元年江戸藩邸没収時幽囚		
山本家			①	山本 市蔵		蔵本付	切15	9					[註4]
	山本市蔵	嗣子	②	山本 謙一		一代下士上等	20→4.7(M5)	9		(明治4年31歳 分限帳)			[註4]
										(明治3年27歳 人員録)			
	山本市蔵		—	山本 春湖	山本謙一弟			9		(明治4年23歳 分限帳)			
										(明治3年20歳 人員録)			
	山本市蔵		—	山本 真彦	山本謙一弟			9					
										(明治4年19歳 分限帳)			
	山本市蔵		—	山本 次郎	山本謙一甥			9					
										(明治3年11歳 人員録)			
山本家断			断絶	山本 利兵衛		一代蔵本付	切15	不明					[註4]
山本家断			断絶	山本 五兵衛		蔵本付	15	3					[註4]
山本家			①	山本 俵兵衛		河合組上等	4.7(明治5年)	9					
	山本俵兵衛	長男	○	山本 嶌蔵				9		(明治4年40歳 分限帳)			
										(明治3年10歳 人員録)			
	山本俵兵衛	二男	—	山本 幹治郎				9					
										(明治3年6歳 人員録)			
	山本俵兵衛	三男	—	山本 章蔵				—	31	(明治4年3歳 分限帳)		大成寺共同墓地(R5)	
										1899 明治32年旧11月12日			
			—	山本 權輔				9				大成寺共同墓地(R5)	
										1898 明治31年9月17日	夫婦の墓・妻明治30年9月26日没		
山本家			①	山本 農夫蔵		河合組上等	4.36(明治5年)	9			徳山村今宿		
										(明治5年33歳 分限帳)			
			—	山本 庄真	松次郎 山本農夫蔵弟			9					
										(明治5年20歳 分限帳)			
山本家			①	山本 実蔵		河合組上等	4.36(明治5年)	9			徳山村代々小路		
										(明治5年40歳 分限帳)			
山本家			①	山本 勇衛門		河合組上等	4.36(明治5年)	9			徳山村今宿		
										(明治5年40歳 分限帳)			
山本家			①	山本 和多衛門		政務局支配		9					
										(明治4年53歳 分限帳)			
	山本和多衛門	長男	②	山本 武造	武蔵	河合組上等	4.7(明治5年)	9					
										(明治4年27歳 分限帳)			
	山本和多衛門	三男	—	山本 米蔵				9					
										(明治4年19歳 分限帳)			
	山本和多衛門	四男	—	山本 勝治郎				9					
										(明治4年15歳 分限帳)			
山本家			①	山本 真助		河合組上等	4.7(明治5年)	9					
										(明治4年25歳 分限帳)			
山本家			①	山本 森右衛門			4.7(明治5年)	9					
										(明治4年43歳 分限帳)			
山本家			①	山本 修蔵	戸田仁左衛門養育 (妻大野勝蔵長女たけ)	一代準士/藩医	4.7(明治5年)	9		1840 天保11年9月20日	徳山村寺町・田町後下松		[註1]
										(明治5年33歳 分限帳)	医師都濃北部医会会頭M21/四境戦争に功あり		
山本家			①	山本 佐右衛門		上士粟屋瑄太郎家来		9					
										(明治3年47歳 人員録)			
山本家			①	山本 栄次郎		船手組	4.7(明治5年)	9					
										(明治4年31歳 分限帳)			
山本家			①	山本 栄左衛門		政務局支配		9					
										(明治4年70歳 分限帳)			
	山本栄左衛門	嗣子	②	山本 鉄右衛門		岩崎幾太郎組上等	4.7(明治5年)	9					
										(明治4年24歳 分限帳)			
山本家			①	山本 熊助		岩崎幾太郎組上等	4.36(明治5年)	9			徳山村辻		
										(明治5年49歳 分限帳)			
	山本熊助	長男	○	山本 栄太郎				9					
										(明治5年6歳 分限帳)			
	山本熊助	二男	—	山本 米吉				—					
										(明治5年4歳 分限帳)			
山本家			①	山本 松蔵		岩崎幾太郎組上等		9					
										(明治3年28歳 人員録)			
			—	山本 寅吉	山本松蔵弟			9					
										(明治3年17歳 人員録)			
山本家			①	山本 林七		岩崎幾太郎組上等	4.36(明治5年)	9			徳山村吉屋町		
										(明治5年28歳 分限帳)			
	山本林七	嫡男	○	山本 久満吉				9					
										(明治5年2歳 分限帳)			
			—	山本 浅次郎	山本林七伯父			9					
										(明治5年60歳 分限帳)			

			—	山本 定吉	山本林七弟			9		(明治5年22歳 分限帳)			
山本家			①	山本 鉄七			4.36(明治5年)	9			徳山村北山		
	山本鉄七	嗣子	○	山本 仲蔵				—		(明治5年38歳 分限帳) (明治5年4歳 分限帳)			
山本家			①	山本 泉左衛門		河合組下等	4.7(明治5年)	9			徳山村順庵町		
	山本泉左衛門	嫡男	○	山本 真造	嘉一郎			9		(明治5年48歳 人員録) (明治5年18歳 分限帳)			
山本家			①	山本 藤作		岩崎幾太郎組下等	4.7(明治5年)	9		(明治4年36歳 分限帳)			
	山本藤作	嫡男	○	山本 安吉		初代村会付属員(明治22年)		—		(明治4年1歳 分限帳)			[註1]
山本家			①	山本 保平		岩崎幾太郎組下等	3.35(明治5年)	9		(明治5年27歳 分限帳)	徳山村今宿		
	山本保平	嫡男	○	山本 要一				—		(明治5年1歳 分限帳)			
山本家			①	山本 恭助(輔)		岩崎幾太郎組下等	3.35(明治5年)	9		(明治5年23歳 分限帳)	徳山村辻		
山本家			①	山本 里平			3.35(明治5年)	9		(明治5年21歳 分限帳)	徳山村今宿		
山本家			①	山本 佐七			3.35(明治5年)	9		(明治5年27歳 分限帳)	徳山村橋本町		
山本家			①	山本 弥吉		厩組	3.35(明治5年)	9		(明治5年26歳 分限帳)	徳山村橋本町		
山本家			①	山本 岩兵衛		河合組下等	3.35(明治5年)	9		(明治5年49歳 分限帳)	徳山村夕顔町		
	山本岩兵衛	長男	○	山本 作一				9		(明治5年18歳 分限帳)			
	山本岩兵衛	二男	—	山本 大吉	代吉			9		(明治5年13歳 分限帳)			
	山本岩兵衛	三男	—	山本 良作				—		(明治5年5歳 分限帳)			
山本家			①	山本 口蔵				9		(明治5年70歳 分限帳)			
	山本口蔵	嗣子	②	山本 與右衛門		河合組下等	3.35(明治5年)	9		(明治5年43歳 分限帳)	徳山村風呂ヶ迫		[明治2年安野保五郎制作地図]
	山本與右衛門	嫡男	○	山本 要吉				9		(明治5年14歳 分限帳)			
山本家			①	山本 荘兵衛		河合組下等		9		(明治3年23歳 人員録)			
山本家			①	山本 十太郎			2.7(明治5年)	9		(明治5年29歳 分限帳)	夜市村		
山本家			①	山本 勝五郎			1.8(明治5年)	9		(明治5年22歳 分限帳)	夜市村		
山本家			①	山本 文蔵			1.8(明治5年)	9		(明治5年23歳 分限帳)	徳山村間ノ町		
山本家			①	山本 利吉			1.8(明治5年)	9		(明治5年20歳 分限帳)	徳山村小沢町		
山本家			①	山本 品蔵		政務局支配	1.8(明治5年)	9		(明治5年58歳 分限帳)	徳山村西沖原		
			○	山本 與吉				9		(明治3年23歳 人員録)			
山本家			①	山本 幸助			1.8(明治5年)	9		(明治5年8歳 分限帳)	上村		
山本家			①	山本 林左衛門			1.8(明治5年)	9		(明治5年18歳 分限帳)	徳山村辻		
山本家			①	山本 林左衛門			1.8(明治5年)	9		(明治5年18歳 分限帳)	徳山村辻		
山本家			①	山本 綱衛門			1.8(明治5年)	9		(明治5年 分限帳)	徳山村今宿		
山本家			①	山本 久吉		政務局支配		9		(明治3年30歳 人員録)			
山本家			①	山本 又左衛門		政務局支配		9		(明治3年51歳 人員録)			
山本家			①	山本 冨左衛門		政務局支配	1.8(明治5年)	9		(明治5年55歳 分限帳)	徳山村辻		
	山本冨左衛門	長男	○	山本 萬吉				9		(明治5年19歳 分限帳)			
	山本冨左衛門	二男	—	山本 嘉吉				9		(明治5年13歳 分限帳)			
	山本冨左衛門	三男	—	山本 良熊				9		(明治3年5歳 人員録)			
			①	山本 弥五郎		厩組	1.8(明治5年)	9		(明治3年47歳 人員録) (明治5年51歳 分限帳)	徳山村橋本町		

山本家	山本弥五郎	三男	○	山本 音吉				9						
										（明治5年19歳 分限帳）				
	山本弥五郎	四男	—	山本 愛馬吉	留吉（明治3年）			9		（明治3年7歳 人員録）				
										（明治5年11歳 分限帳）				
山本家			①	山本 岱七		厩組		9						
										（明治3年26歳 人員録）				
	山本岱七	嫡男	○	山本 福蔵				—						
										（明治3年3歳 人員録）				
山本家			○	山本 甚助		庄屋（享保4年）		3~5				矢地村		[註4]
												矢地村御物成御米銀高一紙(享保4年)		
山本家			○	山本 源五兵衛	源五衛	庄屋	帯刀	8				夜市村		[註4]
										百姓一揆にて打ち壊される（天保2年）献納並び賞美一件（天保5年）				
山本家			○	山本 市兵衛	遂 短（チク）市兵衛	篙師（ヨウシ）（船頭）		5	60			櫛ケ浜	久米村・原江寺	[註5][註11]
										1756	宝暦6年5月26日	一倍無双力士碑文/伝説あり/肥前五島港に堤防を築く		
山本家			○	山本 市郎兵衛	＊本誉浄仙信士	釘屋（クギヤ）		5				徳山町	＊徳山・無量寺	[浅海/種田家譜録]
										1735	＊享保20年3月3日	女種田真貞妻その子直常浅海家養子		＊[徳山市社寺文化財調査(S59)]
山本家			○	山本 義明	児慱軒 三左衛門	寺小屋（富田小前身）		9	73				富田平野・祥雲寺/山本利忠筆	
										1877	明治13年12月8日	碑細工人徳山浜崎伊藤幸兵衛		[生活と祈り/新南陽市教育委員会]
山本家			○	山本 幾五郎		村会付属員（明治22年）		9						[註1]
山本家			○	山本 実蔵		米改良組合委員(明治20年)		9						[註1]
山本家			○	山本 多右衛門		米改良組合委員(明治20年)		9						[註1]
山本家			○	山本 富蔵		徳山村山林惣代 (明治14、15年)		9						[註4]
												山林原野一筆限書上帳(明治13年)		
湯浅家	片岡庄太夫重俊	嗣子	○	片岡 重久	太郎左衛門			—						[譜]
	片岡重久	嗣子	○	片岡 忠明	重兵衛 重左衛門 甚右衛門	武具方/白銀師	15二扶持	1	80余			外横町自西4番南向		[譜]
	某女									1671	寛文11年7月24日			
	片岡忠明	九男	○	片岡 忠時	甚九郎 重兵衛	武具方/白銀師	15二扶持	1~5	91			外横町北側自西8番南向		[譜]
	岩国久里與右衛門女									1733	享保18年7月14日			
	岩国某	＊	断絶	片岡 忠康	源右衛門	武具方/白銀師	15二扶持	~5						[譜]
	某女				(妻忠時女)							享保年中家督同年中断絶		
	片岡忠時	長男	—	湯浅 忠勝										[譜]
	岩国片岡源次郎某女											享保年中岩国河野忠兵衛昌方養子		
	片岡忠時	二男	①	湯浅 種富	與左衛門 庄太夫 與一右衛門	武具方/白銀師	13二扶持	3~5	7□			外横町北側自西4番南向		[譜]
	岩国片岡源次郎某女				市郎右衛門					1760	宝暦10年4月2日	享保14年出仕/元文年中湯浅改姓/宝暦3年隠居		
	湯浅種富	長男	②	湯浅 忠實	儀右衛門	武具方/白銀師	13二扶持	5~7	52					[譜]
	岩国江美半左衛門政幸女									1775	安永4年11月25日	宝暦3年家督		
	湯浅種富	二男	—	湯浅 富庸	→片岡富庸	新知別家/鎗師	13一半扶持	6						[譜]
	岩国江美半左衛門政幸女											宝暦10年12月22日出仕		
	磯村某	＊	③	湯浅 忠國	幾蔵	武具方/白銀師	13二扶持	7~8	83					[譜][註4]
	徳山村国弘茂左衛門女				須万村国弘新兵衛甥					1833	天保4年4月13日	安永4年家督/文政2年隠居/文化5、12年譜録提出		
	栗屋村兼重清作	＊	④	湯浅 忠兼	勇之丞	武具方/白銀師	13二扶持	8~9						[譜]
	某女											文化4年養子/文政2年家督/天保12年隠居		
	湯浅忠兼	二男	⑤	湯浅 富豊	亀次郎	武具方/白銀師	13二扶持	9						[譜]
	湯浅忠國女													
			⑥	湯浅 光之助		武具方/白銀師	13二扶持	9						[譜]
												嘉永2年譜録提出		
		＊	○	湯浅 和兵衛	(父與市47歳明治3年人員録)	武具方後下士下等	切13二扶持後15	9						[註4]
										（明治4年49歳 分限帳）				
	湯浅和兵衛	長男	—	湯浅 宗作				9						
										（明治3年24歳 人員録）				
	湯浅和兵衛	二男	○	湯浅 市蔵			4.7（明治4年）	9						
										（明治4年18歳 分限帳）				
	湯浅和兵衛	三男	—	湯浅 頼三郎				9						
										（明治3年14歳 人員録）				
	湯浅和兵衛	四男	—	湯浅 義衛				9						
										（明治4年6歳 分限帳）				
湯浅家			○	湯浅 忠次 ☆	章一郎			9						[註4]
横山家			①	横山 新之丞			2.7（明治5年）	9				福川村		
										（明治5年25歳 分限帳）				
横山家断			断絶	横山 少兵衛			25	1						[註4]
吉井家	吉井権之丞		○	吉井 重信	祥五郎			—						
	吉井重信	長男	①	吉井 重好	源六	持弓	15	3~5				奉公以前芸州浪人/山田村		[譜][註4]
	某女									1747	延享4年9月5日	元禄10年出仕/正徳6年流浪/享保6年出仕/延享2年隠居		
	吉井重好	長男	—	吉井 重保	→①吉井重保	新知別家/持弓	15	3~5						[譜]
	山田村田中平兵衛女											正徳6年出仕同年還府中流浪/享保6年出仕		
	吉井重好	二男	②	吉井 重忠	六郎 幾右衛門	持弓	15	5~7	69					[譜]
	山田村田中平兵衛女									1784	天明4年6月21日	延享2年家督/明和4年隠居		
	吉井重忠	＊長男	③	吉井 重光	清右衛門 清左衛門	持弓	15	7	49					[譜]
	山田村為國権左衛門女									1790	寛政2年2月29日	明和4年家督		

	吉井重光 戸田村篠田市右衛門女	二男	④	吉井 重章	権蔵 靏松 恒安	持弓	15	7~9	76	1850	嘉永3年7月17日	寛政2年家督/天保3年隠居/文化5、12年譜録提出		[譜][註4]
	吉井重光 戸田村篠田市右衛門女	三男	一	吉井 重法	権次郎 (萩家来長田新兵衛通政養子)			宗藩				文化8年萩家来長田新兵衛通政養子		[譜]
	亀谷荘助之利 下松町河内仁右衛門女	＊二男	⑤	吉井 恒祥	権兵衛 熊二郎 権九郎 定之助 清之丞	持弓	15	8~9	50	1857	安政4年2月26日	東藤太跡東端丁西側自北15番 文政9年養子/天保3年家督/嘉永2、5年譜録提出		[譜]
	吉井恒祥 吉井重章女	長男	欠落	吉井 品章	清一郎			9				安政元年12月26日江戸欠落		[譜]
	吉井恒祥 吉井重章女	二男	⑥	吉井 恒保 ☆	虎之丞	持弓後下士下等	切15後15→4.7	9		(明治4年30歳 分限帳)		一番丁 安政4年家督/明治3年譜録提出		[譜][註4]
吉井家			○	吉井 新平		小膳部	15	不明						
吉井家			○	吉井 常之進				9		(明治9年14歳)		山田村 明治9年萩の乱参加自首後放免		
吉井家断	吉井重好 山田村田中平兵衛女	長男	①	吉井 重保	源蔵 市郎兵衛 (妻安永5年8月7日卒)	持弓	15	3~5				正徳6年出仕同年還附中流浪/享保6年出仕		[譜]
	吉井重保	嗣子	②	吉井 保郷	友右衛門	持弓	15	5~				宝暦元年家督/某年隠居		[譜]
		＊	断絶	吉井 重啓	弥三右衛門	持弓	15	~7		1788	天明8年7月6日	某年家督/天明8年死後養子ならず断絶		[譜]
吉岡家	吉岡市兵衛	嗣子	○	吉岡 小左衛門				—						[譜]
	吉岡小左衛門	嗣子	○	吉岡 小右衛門				—						[譜]
	吉岡小右衛門 榎宮清右衛門女	長男	①	吉岡 宴総	小左衛門	小膳部	15	8~9				奉公以前御家微賤召仕/天保5年出仕/嘉永2年譜録提出		[譜]
			○	吉岡 宅右衛門		一代準士	15→4.7(M5)	9	70	(明治4年56歳 分限帳) 1885	明治18年2月15日		大成寺共同墓地(H30)	[註4]
	吉岡宅右衛門	嗣子	○	吉岡 利兵衛		岩崎幾太郎組上等		9		(明治4年35歳 分限帳)				
	吉岡宅右衛門	三男	一	吉岡 四郎吉				9		(明治4年18歳 分限帳)				
	吉岡利兵衛	嫡男	○	吉岡 彦一		米国桑港領事館		9		(明治4年5歳 分限帳)				[徳友]
吉岡家			○	吉岡 精一	(吉岡利兵衛か？年令一致)			9		(明治9年40歳)		徳山村 萩の乱参加捕縛		
吉岡家			①	吉岡 喜和衛門		煮方	4.7(明治5年)	9		(明治5年35歳 分限帳)				
	吉岡喜和衛門	嫡男	○	吉岡 栄之丞				—		(明治5年1歳　分限帳)				
吉岡家			①	吉岡 六介	六左衛門	岩崎幾太郎組上等	4.36(明治5年)	9		(明治5年35歳 分限帳)		徳山村代々小路		
	吉岡六介	嫡男	○	吉岡 貞太郎				—		(明治5年3歳 分限帳)				
吉岡家			①	吉岡 次郎蔵		岩崎幾太郎組上等	4.36(明治5年)	9		(明治5年21歳 分限帳)		徳山村順庵丁		
吉岡家			①	吉岡 要蔵			1.8(明治5年)	9		(明治5年28歳 分限帳)		西豊井村		
吉賀家断			断絶	吉賀 伝右衛門			20	1						[註4]
吉木家			○	吉木 栄吉		都濃郡第6区副戸長 (明治4年住農)		9				川上村		[註4]
美重家			①	美重 歌右衛門	(義重)	岩崎幾太郎組上等		9		(明治3年32歳 人員録)				
吉田家	安藤治右衛門義親	二男	①	吉田 義直	市右衛門	中小姓	四扶持	1		1675	延宝3年4月22日	東中町西側自北6番 伊勢吉田村罷居安藤→吉田姓/某年出仕		[譜]
	吉田義直 大野市正直義女	長男	②	吉田 近義	市右衛門 庄太夫 和平	馬廻	50	1~5		1722	享保7年6月5日	延宝3年家督		[譜][註4]
	吉田近義 増野意伯良方女	長男	③	吉田 義行	市右衛門 伊之助	馬廻	50	5		1743	寛保3年正月	享保7年家督/寛保3年正月隠居		[譜]
	吉田義行 水津次兵衛信為女	長男	④	吉田 保敬	国義 市之進 国蔵	馬廻	50	5	30	1755	宝暦5年6月8日	寛保3年家督		[譜]
	吉田義行 水津次兵衛信為女	＊二男	⑤	吉田 保直	郷八 友之進	馬廻	50	5	28	1757	宝暦7年3月4日	宝暦5年家督		[譜]
	福間彦太夫次侶 福間十兵衛良治女	＊三男	⑥	吉田 好厚	逸平 彦太郎 市蔵 百合槌 無能厚好居士	馬廻	50	6~8	80	1741 1820	寛保元年4月7日 文政3年7月22日	宝暦8年家督/文化8年老衰隠居/文化5年譜録提出		[譜][註4]
	谷喜平次祐勝 坂本正芳養女	＊二男	⑦	吉田 親信	繁蔵 荘太夫	馬廻	50	8~9	70	1858	安政5年10月21日	西町下横町南側東1番北向 文化3年養子/文化8年家督/文化12年譜録提出		[譜]
	吉田親信 吉田好厚女	長男	⑧	吉田 度義	市衛門 喜一郎	中士上等 無方流剣術/槍術師範	50→14.1(M5)	9	67	1886	明治19年12月8日	西ノ丁居住 嘉永2年、元治元年譜録提出	徳山・八正寺 [註8]	[譜][註1][註4][註5][註8]
	吉田度義 須々万村社家宮村義影女？	嫡男	○	吉田 乙雄	妻朝倉剛内長女登世	徳山町助役(大正2~6年)		—		(明治4年8歳 分限帳)		西ノ丁居住 明治20年4月録組		[註4] [朝倉家史料]
	吉田乙雄 朝倉剛内長女登世	長男	○	吉田 豊				—		1889	明治22年2月13日新			[朝倉家史料]
			①	吉田 貞徃	丈助 市次郎 太郎左衛門	中小姓	40	5~7	64	1784	天明4年正月9日	宝暦4年出仕		[譜]

吉田家	吉田貞徃 河口左平次妹	長男	②	吉田 方善(マサヨシ)	丈助 市次郎	中小姓	40	7~8				天明4年家督/文化6、14年譜録提出		[譜][註4]
	吉田貞徃 河口左平次妹	二男	一	吉田 重周	(石井浅右衛門重謙養子)			7				寛政元年石井浅右衛門重謙養子		[譜]
	吉田方善 内田文右衛門女	長男	③	吉田 善彰	直蔵 延一郎 延蔵	中小姓	40	9	62	1849	嘉永2年8月19日	天保13年家督/弘化3年隠居		[譜]
	吉田方善	二男	一	吉田 善房	市次郎	御雇中小姓	四扶持	9		(明治4年70歳 分限帳)		天保14年御雇/江戸藩邸没収時幽囚		[譜]
	吉田善彰 須藤板両女	長男	④	吉田 善道	志津馬 富五郎	組外馬廻後中士上等	50→14.1(M5)	9		(明治4年46歳 分限帳)		弘化3年家督/江戸藩邸没収時幽囚(留守居添役)		[譜][註4][註16] (明治3年譜録提出)
	吉田善彰	二男	一	吉田 善忠	整 松次郎 (有馬大輔家来高瀬三之丞養子)			9				嘉永3年小姓/嘉永4年高瀬三之丞養子		[譜]
	吉田善彰	三男	一	吉田 貞光	健之輔 岩左 岩三郎	中小姓		9		(明治4年36歳 分限帳)		嘉永5年小姓安政元年中小姓出仕		[譜][註4]
	吉田善道	嫡男	⑤	吉田 三千春				9		(明治4年10歳 分限帳)				
吉田家			①	吉田 佳蔵			1.8(明治5年)	9		(明治5年25歳 分限帳)		徳山村幸町		
吉田家			○	吉田 新右衛門		堅田家家臣 寺小屋(算術素読)[註5]		宗藩				湯野村 寺小屋不明～明治4年男32女13＊明治4年～習字男65		[註5][註14] ＊[徳山市教育の歩み]
吉田家断			断絶	吉田 五郎右衛門		馬役	十五扶持	3						[註4]
	青木新右衛門忠房 某女	＊三男	○	吉田 直時	→青木直時	馬役	十五扶持	3				宝永8年養子		[青木家譜録]
吉田家断			断絶	吉田 十助			15	1						[註4]
吉田屋			○	吉田屋 十助	右側面 吉田屋十助夫婦 左側面 山田源七碑			5~8				五人列記/文化4、文化9、享保18、安永10、文政6年没	＊無量寺	＊[徳山市社寺文化財調査(S59)]
吉田屋			○	吉田屋 清兵衛		町人/遠石祭市入札		8~9				鋳物職運上銀取立御算用一紙(嘉永2年)		[註4]
吉田屋			○	吉田屋 善五郎		町人/遠石祭市入札		8						[註4]
吉田屋			○	吉田屋 金兵衛		櫨蝋板場職		9				古屋九兵衛ら8名を藩の板場職に指定(嘉永3年1850)		[註1][註4]
吉武家			①	吉武 治左衛門		政務局支配		9		(明治4年62歳 分限帳)				
	吉武治左衛門	嗣子	②	吉武 健蔵		岩崎幾太郎組上等	4.7(明治5年)	9		(明治4年43歳 分限帳)				
	吉武健蔵	嫡男	○	吉武 楠之助				9		(明治4年17歳 分限帳)				
吉武家			○	吉武 嘉平		庄屋(文化3年)		8				富海村		[周南風土記]
吉野家			①	吉野 一郎			1.8(明治5年)	9		(明治5年35歳 分限帳)		山田村		
吉野屋			○	吉野屋 治兵衛		町人		5~7				遠石町 遠石祭市芝居方頭取(明和12年)		[註4]
			○	吉野屋 源蔵		町人		8				遠石町 遠石祭市元方世話人(文化、文政年間)		[註4]
吉原家	島田村吉原左近之助 宮崎某女	嗣子	①	宮崎 宣堅	弥一右衛門 (母方姓名乗る) ＊固嵩宗堅信士	徒士 島田村浪人某年出仕	20	1~3	74	1712	正徳2年正月22日	東端町東側自北8番 祖駿州吉原村居住/先祖親行代系図焼失事跡不詳[譜]	江戸死＊徳山・福田寺	[譜] ＊[徳山市社寺文化財調査(S59)]
	某女	＊	②	吉原 宣陳	吉右衛門 権左衛門 由右衛門[註4] 王林自白居士	徒士	20	3~5	72	1733	享保18年6月10日	某年家督/妻物先慈照大姉明和7年正月25日卒	徳山・福田寺(R3)	[譜][註4] [徳山市社寺文化財調査(S59)]
	吉原宣陳 宮崎宣堅女	長男	③	吉原 宣見	弥一右衛門 権左衛門 鐵岩了道居士	中小姓	27.454	5~6	69	1764	明和元年10月20日	享保18年家督/妻性梅智明大姉天明7年11月4日卒	徳山・福田寺(R3)	[譜]
	吉原宣陳 宮崎宣堅女	二男	一	吉原 武兵衛	吉哉	新知/徒士(享保19年)	20	5						[譜]
	吉原宣見 棟居正左衛門親儀女	二男	④	吉原 宣方	弥一右衛門 吉右衛門 権左衛門 信哉 宣直(妻茂山霊樹大姉寛政3.6.6卒)	中小姓	27.454	7~8	62	1802	享和2年7月2日	明和元年家督/無方流剣槍術取立方	妻・後妻墓碑確認(R3)	[譜][註5]
	坂本善次郎正種 磯部際右衛門増章女	＊二男	⑤	吉原 宣正	八十次(二)郎 定政	中小姓	27.454	8	40	1833	天保4年4月5日	享和2年家督/文化5、14年譜録提出	徳山・福田寺(R3)	[譜][註4]
	三吉武平保璋 牧弼将芳妹	＊二男	⑥	吉原 定完	松之丞 定光 松之助 懿衛門	中小姓	27.454	8~9	44	1862	文久2年8月8日	一番丁 天保4年家督/嘉永2年譜録提出		[譜][註4]
	吉原定完 坂本左内正孝妹	長男	⑦	吉原 宣健	健太	中小姓	27.454	9		(明治3年25歳 人員録)		文久2年家督		[譜]
		＊	○	吉原 徹之輔		中士下等	27→10.2(M5)	9		(明治4年31歳 分限帳)		明治3年譜録提出		[譜][註4]
			○	吉原 道馨	霊源院徳翁惟馨居士 妻霊臺院寂照妙鏡大姉大正12.10.18卒	郡参事会議員/戸田村他戸長 初代徳山村会議員(明治22年)	藩士	9		1927	昭和2年10月3日	明月会会員/防長米改良組合長/輸出米検査監督	徳山・福田寺(R3)	[註1][註4][註8][註14] [清韻集]
			○	吉原 道直				—	26	1935	昭和10年3月13日	吉原家墓所に織部灯篭あり(R3)	徳山・福田寺(R3)	
吉弘家			○	吉弘 元常	立仍 子恒(常) 左介 馨斎 菊潭	水戸藩/徳川光圀仕官	300/正五位	水戸	53	1642 1694	寛永19年[註2] 元禄7年6月30日	徳山の人 需者&武士/佐々宗淳と彰考館総裁/『南行雜録』『馨斎集』著		[註2][註10]
	浅井平兵衛茂興(本家) 国富連久女	長男	①	吉弘 直信	嘉右衛門 傳兵衛 綾部太左衛門 戸田佐右衛門茂貞兄	馬廻 貞享年中暇宝永5年帰参	50	3~5		1726	享保11年7月13日	徳山藩再興最大級功労者/元次二女小見川藩主夫人家来	＊徳山・無量寺 [註8]	[譜][註1][註4][註8][註14] ＊[徳山市社寺文化財調査(S59)]
	吉弘直信 某女	長男	②	吉弘 直治	＊円了院實誉性山居士 左仲	中小姓	40	5~7	70余	1786	天明6年3月14日	享保11年家督/寛延年中咎隠居		[譜]

吉弘家	田中佐左衛門克敬 河曲村河野吉右衛門女	＊長男	③	吉弘 直教	蔵太 右傳治	中小姓	40	5~6			1762	宝暦12年7月23日	寛延年中家督	[譜]
	梶吉左衛門 某女	＊二男	④	吉弘 直持	忠治	中小姓	40	6~7			1770	明和7年9月7日	宝暦13年家督	[譜]
	田中佐左衛門克敬 河曲村河野吉右衛門女	＊五男	⑤	吉弘 成正	玄章 早太	馬廻	50	7	42		1790	寛政2年正月24日	鐘楼町西側自南4番 西町西側自北8番 明和8年11月家督	[譜]
	水津治兵衛正孝 井上平左衛門之澄妹	＊二男	⑥	吉弘 直敬	文作	馬廻	50	7~8	42		1813	文化10年9月11日	寛政2年家督/文化5年譜録提出	[譜][註4]
	吉弘直敬 三木傳内景貞女	二男	⑦	吉弘 直徴	文祥 文璋 貢	馬廻	50	8~9	44		1843	天保14年9月2日	1年未満6回離縁/文化10年11月家督/文化13年譜録提出	[譜][註4]
	吉弘直敬 三木傳内景貞女	三男	一	吉弘 直温	→中嶋悌治	馬廻	85	8~9	73	(明治4年66歳 分限帳) 1878	明治11年10月25日	徳山村西ノ丁 天保7年中嶋直郁跡家督/妻梅林院貫岩清香大姉	徳山・福田寺(R3)	[譜][註4]
	小野喜治郎 某女	＊三男	⑧	吉弘 質直 ☆	愛造 愛之輔 (妻朝倉震陵三女萬佐)	馬廻後中士上等	50→14.1(M5)	9	67	(明治4年51歳 分限帳) 1887	明治20年3月13日	西ノ丁 天保15年家督/撃剣会開催[註8]	徳山・泉原共同墓地(R4)	[譜][註4][註8] (嘉永4年、文久4年譜録提出)
	吉弘質直 朝倉震陵三女萬佐	長男	⑨	吉弘 直義 ☆	直忠[譜] 嘉一郎(人員録) 愛碓	教員(明治33年)		9		1851 (明治4年21歳 分限帳)	嘉永4年11月9日	徳山第657番屋敷		[譜][註4] [朝倉家史料]
	吉弘質直 朝倉震陵三女萬佐	二男	一	吉弘 安之丞				9		1863	文久3年11月18日	病気之処養生不相叶死去[朝倉家文書官遷諸控]		[朝倉家史料]
	吉弘質直	三男	一	吉弘 為人				9		(明治4年7歳 分限帳)				
	吉弘質直	四男	一	吉弘 季太雄				9		(明治4年5歳 分限帳)		徳山中学書記(明治23～27)		
吉弘家			○	吉弘 新九郎		柳川藩		柳川				元治元年冨山家老襲撃に加担		[註4]
吉村家	真田彈正忠幸隆		○	真田 昌幸	安房守			—		1547 1611	天文16年 慶長16年	略歴記述有り[譜]		[譜]
	真田昌幸	二男	○	真田 信繁	幸村 左衛門佐			—		1567 1615	永禄10年 元和元年	略歴記述有り[譜]		[譜]
	真田信繁 大谷吉継女	長男	○	真田 幸昌	大助 信昌 幸綱			—		1601 1615	慶長6年7月24日 慶長20年5月8日			[譜] [一般文献]
	真田信繁 大谷吉継女	二男	○	真田 守信	大八 四郎兵衛 粂之助 一貫斎 片倉守信	仙台真田家初代当主		—		1612 1670	慶長17年 寛文10年10月30日			[譜] [一般文献]
	真田信繁 豊臣秀次女	三男	○	真田 幸信	左次郎 左馬之助 三好幸信	出羽国亀田藩士		—		1615 1667	元和元年7月14日 寛文7年6月23日			[譜] [一般文献]
	真田信繁	嫡子	○	吉村 幸晴	左太郎 理(利)右衛門 (妻一空□貞信女延宝□年正月10日卒)			—		(慶長20年(1615)当時3歳) 1666	寛文6年10月26日	元和元年6月大阪出九州へ同7月暴風依り徳山湾馬島漂着 乳母助け徳山村富田→九州小倉→徳山村栗屋農業浪人	櫛ヶ浜・原江寺墓地	[譜][櫛ケ浜郷土史研究会] [河村幸雄幸晴墓の碑建立M32]
	吉村幸晴 栗屋村河村茂八女	嫡子	○	吉村 幸正	長右衛門 後、河村姓に変える	生涯浪人 佐波郡宮市商民(享保3年女梅地英貞嫁入)		—				寛文年中幸村(ヨシムラ)と称すを河村に改姓		[譜]
			早逝	吉村 源太良	仲山幻秋童子			—		1721	享保6年8月15日	六文銭彫入り地蔵	櫛ヶ浜・原江寺墓地	
	吉村幸正 久米村医師秋元養佗妹	長男	①	吉村 通幸	通庵 寿伯	馬廻/外科医師	50	3~5	50	1728	享保13年10月29日	勢溜西町西詰坂本家跡 奉公以前栗屋村浪人医業/元禄10年11月出仕		[譜][註4]
	吉村幸正 久米村医師秋元養佗妹	二男	一	吉村 玄瑞				3~						[譜]
	吉村通幸 平田村中山治兵衛忠久女	二男	②	吉村 幸在	治郎兵衛 喜代之助 喜右衛門 照明軒清本浄性居士	中小姓/口中医師	25	5~7		1793	寛政5年4月19日	(勢屯西側西詰) 東中町西側自北13番/妻眞浄院慧観智廣大姉文化3.6.12卒	徳山・福田寺(R3)妻墓碑有	[譜] (天明7年7月隠居)
	吉村通幸 平田村中山治兵衛女	三男	一	吉村 幸重	栄傳 右仲 壽伯	新知/中小姓/口中医師	25	5	21	1748	寛延元年11月28日	早逝にて断絶		[譜]
	吉村幸在 梅地大七英保(英貞)二女	長男	一	吉村 幸和	正蔵			5~						[譜]
	吉村幸在 梅地大七英保(英貞)二女	二男	一	吉村 門弥				5~7				明和元年9月願いにより永の暇		[譜]
	増野常成 河田平七政直女	＊二男	③	吉村 補矩	理右衛門滋野美隅(墓碑) 右門 又七 為美 覚應院見相亮瑞居士	中小姓/口中医師	25	7~8	71	1819	文政2年9月25日	天明7年家督/妻玉峯院慧水智海大姉寛政8年7月21日卒	徳山・福田寺(R3)妻墓碑有	[譜][註4] (寛政3年文化5、12年譜録提出)
	本城光保 古志紋治弥高女	＊二男	④	吉村 幸延	吉磨 為吉 又助 次郎 周孟 吉磨滋野幸度(妻墓碑)	馬廻	50	8~9	78	1798 1875	寛政10年12月8日 明治8年4月18日	断絶後萩松原方居住 文化13年養子/妻玉嘉院蓮室清光大姉天保9年11月29日卒	於萩死去/妻福田寺(R3)	[譜][本城家家譜]
	吉村幸延 吉村補矩女	長男	⑤	吉村 直衛	幸信 正次郎	断絶後父無量寺剃髪		9	50	1824 1873	文政7年11月18日 明治6年10月	二番丁 嘉永7年野島遠島断絶/嘉永2年譜録提出	野島病死	[譜][本城家家譜]
	吉村幸延 吉村補矩女	二男	一	吉村 虎熊	幸信 正次郎 松原順吉 純平 萩家来松原文右衛門養子			宗藩		1835	天保6年8月29日	萩家来松原文右衛門養子		[本城家家譜]
吉村家			断絶	吉村 九郎右衛門			15	1						[註4]
	吉村九郎右衛門 某女	二男	①	吉村 宗栄	喜右衛門 喜平次	武具方/鉄砲師	15一.五扶持	1~3	70余	1698	元禄11年8月21日	外横町北側自西6番南向 某年出仕		[譜]
	石堂九太夫 某女	＊	②	吉村 直清	八郎右衛門	武具方/鉄砲師	15一.五扶持	3~5	82	1736	元文元年11月17日	元禄11年家督/享保21年3月隠居		[譜][註4]
	平野政忠 来巻村片野太郎右衛門女	二男	一	吉村 信房	→(直清女婿)平野信房		米4俵	5				享保年中養子		[譜]
	吉村信房 吉村八郎右衛門直清女	＊長男	③	吉村 延壽	佐右衛門 八右衛門	武具方/鉄砲師	15一.五扶持	5~7	56	1726 1781	(逆算) 天明元年8月7日	享保21年3月家督		[譜]
	吉村信房 吉村八郎右衛門直清女	三男	一	吉村 光冨	→平野光冨	武具方/竹細工	15	~7	67	1794	寛政6年4月17日			[譜]
	吉村延壽 下松町山本松之助女	長男	④	吉村 延郁	伴治 八十郎 宇兵衛 常助 友延 (妻渡邉孫兵衛薫女)	武具方/鉄砲師	15一.五扶持	7~8	72	1822	文政5年11月11日	天明元年家督/文化5、12年譜録提出		[譜][註4]
	渡邉薫 中山村戸倉金左衛門女	＊三男	一	吉村 延章	源治 幸八 (渡邉小平太操弟)			8				寛政11年養子		[譜]

	栗屋村石村又兵衛 農民吉左衛門女	＊	⑤	吉村 延之	萬次郎	御蔵本支配/鉄砲師	15一.五扶持	8~9	75	1854	安政元年5月13日	文化6年養子/文政元年家督/弘化元年隠居		[譜]
	吉村延之 渡辺小平太操女	長男	⑥	吉村 延常	與兵衛 常次郎 来助 喜作 清七郎	武具方/鉄砲師 後 武庫舎支配準士	15一.五扶持後 15二扶持	9				弘化元年家督/嘉永2年、元治元年譜録提出		[譜][註4]
	吉村延常 久米村河村吉左衛門	嫡子	○	吉村 初之進		準士	4.7(明治5年)	9		(明治4年17歳 分限帳)				
	吉村延常 久米村河村吉左衛門	嫡子	一	吉村 安吉	吉村初之進弟			9		(明治4年8歳 分限帳)				
吉村家			①	吉村 栄三		河合組下等	4.7(明治5年)	9		(明治4年37歳 分限帳)				
	吉村栄三	長男	○	吉村 初蔵				9		(明治4年11歳 分限帳)				
	吉村栄三	二男	一	吉村 久蔵				9		(明治4年5歳 分限帳)				
吉村家			①	吉村 直次郎			1.8(明治5年)	9		(明治4年23歳 分限帳)		富田村野村開作		
吉屋			○	吉屋 幸吉		町人/遠石祭市入札		8						[註4]
吉屋			○	吉屋 与右衛門		町人		8~9				酢造運上銀取立御算用一紙(嘉永2年)		[註4]
米田家	某女		①	米田 源左衛門	乙寿 少左衛門 善兵衛	馬廻	50	1		1682	天和2年3月9日	寛永年中一時姓岡/元和年中出仕/延宝4年隠居		[譜]
	米田源左衛門 某女	長男	②	米田 正模	左兵衛	馬廻	80	1~5		1726	享保11年2月5日	享保2年隠居/徳山藩再興功労者/開作御証拠物控[徳山毛利文庫]		[譜][註1][註4]
	米田正模 箱嶋甚左衛門隆房女	長男	断絶	米田 正貞	源左衛門 春兵衛 丹下		定二扶持	3~5		1773	安永2年4月9日	徳山藩再興功労者/享保11年12月28日咎断絶		[譜][註1]
	米田正模 箱嶋甚左衛門隆房女	＊二男	一	米田 直員	→箱嶋直員	馬廻	150	3~7	88	1773	安永2年4月27日	徳山藩再興功労者[註1]宝永3年箱嶋隆房養子		[譜][註1]
	米田正貞 庄原正右衛門勝智女	長男	④	米田 正範	立軒	断絶後須万村浪人	定二扶持	8		1819	文政2年11月17日	享和3年(1803)思召有生涯二人扶持		[譜]
	米田正範 萩領山代福田某女	長男	⑤	米田 正明	善平		定二扶持	8		1833	天保4年8月5日			[譜]
	米田正明 萩領山代右田源八女	二男	⑥	米田 正継 ☆	善兵衛 品次郎 宗吉	再興/中小姓後中士下等	25→10.2(M5)	9		(明治4年47歳 分限帳)		東中丁東側自北11番 益田右衛門介、国司信濃切腹の際出勤//撃剣会開催[註8]		[譜][註4][註8] (明治3年譜録提出)
	米田正継	嫡子	○	米田 秀作				—		(明治4年4歳 分限帳)				
米田家			○	米田 儀兵衛		代官		宗藩				正徳5年(1715)万役山事件担当役人		[註1] [徳山御環附一件]
呼瀬家			○	呼瀬 貞右衛門		庄屋(享保4年)		3~5				富田村上村 富田村上村御物成御米銀高一紙(享保4年)		[註4]
万屋			○	万屋 吉左衛門	→[註2]P17 宝永3年	町人		3				開作御証拠物控[徳山毛利文庫]		[註2][註4]
			○	万屋 喜左衛門		町人		8				花岡櫛ケ浜江鰈網代掛合[徳山毛利文庫]		[註4]
			○	万屋 半七		町人		9						[註4] [有志詰問録]
万屋	安芸国武家鍛冶業		①	万屋 與次兵衛	→三吉與次兵衛	刀鍛冶/萬屋		8				徳山村佐渡町		[註1]
	三吉與次兵衛		②	万屋 與一郎	→三吉與一郎	町人		8~9				徳山町		[原家譜録]
	原正純 徳山村山本銀右衛門女	＊四男	一	万屋 貞太		町人		8~9				徳山町 嘉永3年4月10日徳山町万屋與一郎育願		[原家譜録]
万屋			○	万屋 金兵衛	→原田金助(万福屋)	万福屋/俳人七草吟社創立		9	58	1817 1874	文化14年 明治7年7月29日[註14]	小沢町 著書『貞享式海印録』『七部婆心録』多数あり	慶万境内[註8]	[註1][註5][註8][註9][註11] [註14][註16]
里右衛門			○	里右衛門久助	伊沢里右衛門	足軽 山見廻役		3		1717	享保2年2月6日	正徳5年万役山事件、久米村の百姓殺害/宗藩にて斬罪		[註1][註3][註9平沢里右衛門] [徳山御環附一件]
領家家断			断絶	領家 休蔵			9	1						[註4]
両部屋			○	両部屋 平蔵		町人		8				平野町 百姓一揆にて打ち壊される(天保2年)		[註4]
若崎屋			○	若崎屋 与二右衛門		石工職		8~9				西浜崎 和泉屋伊兵衛ら6名細工石注文10ヶ年許可(文化8年)		[註1][註4]
若崎屋			○	若崎屋 辰蔵		櫨蝋板場職		9				運上銀取立御算用一紙(嘉永2年)		[註4]
若松屋			○	若松屋 卯衛		町人		8				富田新町 百姓一揆にて打ち壊される(天保2年)		[註4]
(小林家) 和田家	小林左衛門盛恒	嗣子	○	小林 苗信	平左衛門			—				先祖姓和田、信州和田村居住		[譜]
	小林苗信	嗣子	○	小林 義郷	善太夫			—						[譜]
	小林義郷	二男	○	小林 盛昌	平太夫			3						[譜]
	小林盛昌 某女	長男	①	和田 義智	荘兵衛 平兵衛 藤五郎 藤三郎 新助	持弓	15	3~5	69	1734	享保19年3月4日	以前山田村浪人 宝永元年出仕		[譜][註4]
	和田荘兵衛義智 徳山村國廣與三兵衛女	長男	一	和田 盛光	→①和田盛光	新知別家/持弓	15	5~7	58	1767	明和4年9月21日	外片側町自下3番 享保14年出仕/寺社町奉行所手代、大阪蔵屋敷勘場役他	妻徳山・無量寺(H30)	[譜][註4]

	和田義智 徳山村國廣與三兵衛女	二男	②	和田 盛親	荘左衛門	持弓	15	5				享保19年4月家督同11月隠居		[譜]
	徳山村彦三郎 徳山村三右衛門女	＊二男	③	和田 正常	小右衛門 彦右衛門	持弓	15	5~6	52	1760	宝暦10年5月11日	享保19年11月家督	市営大迫田墓地(H30)	[譜]
	徳地村医師西村養仙	＊長男	一	和田 常貞	浅右衛門 和田正常女婿			6~						
	和田浅右衛門常貞 和田小右衛門正常女	＊長男	④	和田 常昌	喜一郎 (常昌4、5男無量寺弟子)	持弓	15	6~8	59	1810	文化7年10月17日	宝暦10年家督/文化4年隠居	市営大迫田墓地(H30)	[譜]
	和田浅右衛門常貞 和田小右衛門正常女	二男	一	和田 常信	→神田常従	持弓	15	7~8	69	1824	文政7年8月28日	明和8年神田右中保家督		[譜]
	和田常昌 須万村豊嶋左次兵衛女	長男	⑤	和田 演常	蓑右衛門 為之進 浪江 彦四郎	持弓	15	8~9				文化4年家督/弘化元年隠居/文化5、12年譜録提出		[譜][註4]
	和田演常 藤井清右衛門尚至女	長男	⑥	和田 常智 ☆	常保 與一郎 貞助 (妻福谷直右衛門布武女)	持弓後下士下等	切15後15→4.7	9			(明治4年41歳 分限帳)	嘉永2年、明治3年譜録提出		[譜][註4]
和田家	和田荘兵衛義智 徳山村國廣與三兵衛女	長男	①	和田 盛光	三郎兵衛 藤左衛門	新知別家/持弓	15	5~7	58	1767	明和14年9月21日	外片側町自下3番 享保14年出仕/寺社町奉行所手代、大阪蔵屋敷勘場役他	妻徳山・無量寺(H30)	[譜][註4]
	和田盛光 光井村鳥飼二郎兵衛女	長男	②	和田 盛包	荘兵衛 力太郎	持弓	15	7				明和4年家督/明和7年永暇/譜録に職務の記載なし		[譜]
	和田盛光 光井村鳥飼二郎兵衛女	＊二男	③	和田 盛慶	文吾 荘槌 盛次 (妻天保8年10月27日没)	持弓/算用役	15	7~9	87	1847	弘化4年6月16日	明和7年家督/大阪番手他/文化12年隠居	徳山・無量寺(H30)	[譜][註1][註4] (文化5年譜録提出)
	石丸某 藤井清兵衛女	＊	④	和田 盛房	利右衛門 横山源蔵養弟 (天保14年咎筋隠居)	持弓/検断頭(天保13年)	15	8~9				県内30カ所の社寺に石像物寄進/文化13年譜録提出	徳山・無量寺(H30)	[譜] [徳山地方郷土史会誌9号]
	中村平助直政 徳山村丈右衛門姉	＊二男	退身	和田 英盛	太輔 文治	持弓	15	9				天保14年家督/弘化4年実家へ退身		[譜]
	堀直侯 上村井上治右衛門女	＊	⑤	和田 盛治	堅四郎 堀兎一郎直清弟	持弓	15	9		1864	元治元年9月19日	弘化5年家督/銀3両拝領/江戸番手/嘉永2年譜録提出	徳山・無量寺(H30)	[譜][註4]
	和田盛治 小林信次郎尚芳女	嗣子	⑥	和田 喜久蔵		下士下等	切15後15→4.7	9			(明治4年36歳 分限帳)	明治3年譜録提出		[譜][註4]
和田家			①	和田 彦蔵		河合組上等	4.36(明治4年)	9			(明治4年26歳 分限帳)	徳山村辻		
和田家			①	和田 松右衛門		政務局支配	1.8(明治4年)	9			(明治5年51歳 分限帳)	徳山村辻		
	和田松右衛門	嫡子	○	和田 逸蔵				9			(明治5年16歳 分限帳)			
渡邉家	渡邉左近長	嗣子	○	渡邉 常	甚左衛門			毛利				芸州倉橋住 永禄2年-7年の合戦雲州にて討死		[譜]
	渡邉常	嗣子	○	渡邉 明	與左衛門			毛利				慶長7年7月討死(長男松介2歳)		[譜]
	渡邉明	嗣子	①	渡邉 連	松助	不詳	35	1	77	1600 1676	慶長5年頃 延宝4年5月14日	母生国豫洲より萩へ 元和年中萩より下松へ		[譜]
	渡邉連 青木某女	長男	断絶	渡邉 深	甚右衛門	御船奉行(寛文11年)	25	1				延宝4年家督/天和2年依願暇		[譜][註4]
	渡邉連 青木某女	四男	①	渡邉 甚	與左衛門 神五左衛門	徒士	20	1~5	82	1733	享保18年7月15日	東端町西側自北2番 元和年中萩より御供下松某年出仕		[譜][註4]
	渡邉甚 某女	長男	一	渡邉 明	→①渡邉明	新知別家/徒士	20	3~5		1757	宝暦7年9月11日	正徳6年出仕/享保4年隠居		[譜]
	渡邉甚 某女	二男	一	渡邉 賢	弥六	新知別家/徒士	20	3~5				正徳2年出仕/享保14年病身に付き暇		[譜]
	渡邉弥六賢 夜市村原新右衛門女	＊長男	②	渡邉 堇	儀右衛門 金蔵	中小姓	25	5~7	69	1796	寛政8年6月20日	享保18年家督		[譜]
	渡邉堇 渡邉孫左衛門俊房女	長男	③	渡邉 竦(しなし)	竦助 嶺之丞 千助 右内 公肇 欲眠 太華	中小姓→馬廻	25→50	7~8	62	1820	文政3年9月27日	寛政8年家督/寛政3年、文化5、14年譜録提出		[譜][註4][註16]
	渡邉竦 奥田代右衛門政美女	長男	一	渡邊 卓	右内 伸之丞 展太郎			8				文政3年正月行方知れず		
	杉原源吾有盛 高木清兵衛信門女	＊二男	④	渡邉 敏	邉與次郎 冨之進 誠忠院道譽精心居士	馬廻/両人役	75	8~9	71	(明治4年67歳 分限帳) 1875	明治8年12月12日	一番丁 文政3年家督/墓碑2基□眠邊先生墓/嘉永4年譜録提出	大成寺共同墓地(H30)	[譜][註4]
	渡邉敏 渡邉竦三女	長男	⑤	渡邉 準(はかる)	敬 準之丞 準よりえ 準はかる(毅より)敬心院欽譽為忠居士	中士上等	50→14.1(M4)	9	72	(明治4年45歳 分限帳) 1897	明治30年3月28日	安政4年御雇/明治3年譜録提出	大成寺共同墓地(H30)	[譜][註4]
	渡邉敏 渡邉竦三女	長女	一	渡邉 某女	生田森衛知毅嘉永6年3月9日嫁ぐ			9						[譜]
	渡邉敏 渡邉竦三女	三男	一	渡邉 潔 ☆	松人 貞之助 諒之助			9					大成寺共同墓地(H30)	[譜][註4]
	渡邉敏 渡邉竦三女	四男	一	渡邉 廉				9						[譜]
	渡邉準	嫡子	⑥	渡邉 春江	(準嫡子[分限帳])			9			(明治4年5歳 分限帳)			
	渡邉準	嫡子	一	渡邉 綱雄				—			(明治4年1歳 分限帳)			
			⑦	渡邉 勝				—				昭和40年7月墓碑建立	大成寺共同墓地墓碑建立	[譜]
渡辺家			○	渡辺 端		武芸家		8						[註1]
	渡邉甚 某女	長男	①	渡邉 明	平右衛門	新知別家/徒士	20	3~5		1757	宝暦7年9月11日	正徳6年出仕/享保4年隠居		[譜]
	渡邉明 某女	長男	②	渡邉 信武	助七	徒士	20	4~5		1730	享保15年9月27日	享保4年家督		[譜]

渡邉家	上村下村弥右衛門 某女	＊	③	渡邉 武政	弥太夫 弥左衛門	徒士	20	5~6	70	1761	宝暦11年12月18日	享保15年家督		[譜]
	渡邉武政 	長男	④	渡邉 武	市郎左衛門 政	徒士/算用役(安永、天明) 代官所下役(寛政年間)	20	6~8	59	1801	享和元年10月3日	宝暦12年家督		[譜][註4]
	渡邉武 小林善右衛門苗郷女	長男	⑤	渡邉 直	九郎兵衛 民次郎 綱助 民五郎 市郎左衛門	徒士	20	8				享和元年家督/天保3年隠居/文化5、12年譜録提出		[譜]
	渡邊九郎兵衛直 玉井盛胤女	長男	一	渡邊 盛芳	→玉井盛芳	持弓	15	8~9			嘉永	文政2年玉井栄八盛胤養子		[譜]
	渡邉直 玉井盛胤女	二男	⑥	渡邉 正	佐右衛門 磯次郎 治作 弥六 (妻道源常助妹)	徒士	20	8~9				東端町東側自北18番 天保3年家督/嘉永元年咎め隠居		[譜]
	渡邊九郎兵衛直 玉井盛胤女	三男	一	渡邊 直方	儀三郎	無量寺弟子(天保12年)		9				天保6年徳地村社人三ヶ本覇負養子翌年離縁		[譜]
	上村立野傳右衛門 戸倉某女	＊	⑦	渡邉 章	福間刑馬家来戸倉栄助 栄左衛門 (妻種田平兵衛直方妹)	蔵本付	15	9			（明治4年77歳 分限帳）	西新丁自北4番 嘉永3年家督/嘉永4、5年、元治元年譜録提出		[譜][註4]
	渡邉章 	嗣子	⑧	渡邉 源永 ☆	泰治 泰次 (泰次父栄左衛門[士族人員録])	下士下等	15→4.7(M4)	9			（明治4年24歳 分限帳）			[註4]
			一	渡邉 義衛	(泰次祖父[士族人員録])			9			（明治4年64歳 分限帳）			
渡邉家	某女		①	渡邉 玄茂	林賀(可)	陣僧	11	1		1668	寛文8年6月16日	外片側町自北12番 雲州より出某年出仕		[譜][註4]
	渡邉玄茂 某女	嗣子	②	渡邉 宗春	林賀 宗帆	陣僧	11	1~5		1721	享保6年2月29日	某年家督		[譜][註4]
	渡邉宗春 村田市左衛門妹	長男	一	渡邉 宗直	林雪	新知別家/陣僧	11	3				元禄16年新知別家出仕		[譜]
	渡邉宗春 村田市左衛門妹	二男	③	渡邉 範喜	長左衛門 幸右衛門 林賀	徒士	20	3~5	67	1692 1758	年令から逆算 宝暦8年9月4日	宝永2年家督		[譜]
	渡邉宗春 		一	渡邉 長格	→①渡邉長格	新知別家/祐筆	20二扶持	3~6	72	1691 1762	年令から逆算 宝暦12年正月11日	東中町西側自北2番東向 元禄14年新知別家出仕/宝暦10年隠居		[譜][註4]
	渡邉範喜 堅田家来中村與左衛門女	長男	一	渡邉 範昌	→①渡邉範昌	新知別家/陣僧	11	5		1758	宝暦8年2月21日	元文3年新知別家出仕		[譜]
	渡邉範喜 湯野村中村與左衛門女	二男	一	渡邉 子祥	→①渡邉子祥	新知別家/陣僧→茶道	現米5三扶持	5	54	1784	天明4年5月14日	外横町南側自西4番北向 延享5年新知別家出仕		[譜]
	渡邉範喜 湯野村中村與左衛門女	三男	④	渡邉 範包	林賀 金蔵	小頭	現米5	6~8	65	1800	寛政12年4月17日	宝暦8年家督		[譜]
	渡邉範喜 堅田家来中村與左衛門女	四男	一	渡邉 某	→山縣久矩			6				宝暦7年山形可林養子/同10年3月家督/同12年5月25日離縁		[譜]
	渡邉範包 宗像儀平太光郷妹	長男	一	渡邉 信清	閑清			7				天明5年10月10日暇		[譜]
	渡邉範包 宗像儀平太光郷妹	二男	一	渡邉 範由	→①渡邉範由	新知別家/茶道	現米5三扶持	8	36	1811	文化8年2月17日	西新丁西側自北2番 寛政10年新知別家出仕		[譜]
	渡邉範包 宗像儀平太光郷妹	三男	一	渡邉 某		徳地串村本光寺弟子		7				天明7年出家		[譜]
	四熊村井上藤左衛門 盛田士井村玉野清左衛門女	＊	⑤	渡邉 聰	玄賀 源蔵 彦左衛門弟	陣僧	11	8	64	1835	天保6年4月2日	寛政11年家督/文化5、11年譜録提出		[譜][註4]
	渡邉聰 渡邉範包女	長男	⑥	渡邉 範嘉	可柳 知斎	陣僧	11	8~9	41	1841	天保12年2月21日	天保6年家督		[譜]
	山縣政忠 徳山村山縣六三郎女	＊三男	⑦	渡邉 政忠	友泉 政蔵 雅蔵	陣僧	11	9				天保14年家督/嘉永2年譜録提出		[譜][註4]
	渡邉範嘉 (長男範敬[譜])	＊長男	⑧	渡邉 範敬	栄雪 友左衛門	陣僧	11	9			（明治4年55歳 分限帳）	弘化5年政忠養子/万延元年陣僧/明治3年譜録提出		[譜][註4]
	渡邉範敬 	嫡子	⑨	渡邉 柳造			11→4.7(M4)	9			（明治4年33歳 分限帳）			
渡邉家	渡邉宗春 		①	渡邉 長格	傳右衛門 林斎 宗布	祐筆	20二扶持	3~6	72	1762	宝暦12年正月11日	東中町西側自北2番東向 元禄14年出仕/宝暦10年隠居		[譜][註4]
	渡邉傳右衛門長格 松井伊左衛門盛道女	長男	一	渡邉 章	→①渡邉章	新知別家/祐筆	20二扶持	5~7	65	1780	安永9年10月20日	西下町東側自南1番 寛保3年出仕		[譜]
	渡邉傳右衛門長格 松井伊左衛門盛道女	二男	一	渡邉 哲卯		長覚寺弟子		5頃				某年熊毛郡三ッ尾長覚寺弟子		[譜]
	渡邉傳右衛門長格 松井伊左衛門盛道女	三男	②	渡邉 格正	金右衛門 平吉 八十八	祐筆	20二扶持	6~7	46	1776	安永5年12月25日	宝暦10年家督		[譜]
	河村完明 大島村藤井平四郎女	＊二男	③	渡邉 謙	慶助 完道 齊 源左衛門 万槌 鐵八	中小姓	30	7~8	66	1815	文化12年正月6日	安永4年養子同6年家督/文化5年譜録提出		[譜]
	渡邉源左衛門謙 渡邉金右衛門格正長女	長男	一	渡邉 正	平次郎	祐筆	三扶持	7~8				文化5年9月欠落行方知れず		[譜]
	渡邉源左衛門謙 渡邉金右衛門格正長女	二男	一	渡邉 完利	→河村完利	徒士	20	7~9				寛政3年河村平蔵完武養子		[譜][註4]
	渡邉源左衛門謙 渡邉金右衛門格正長女	三男	④	渡邉 順	源左衛門 直 熊次郎	中小姓	27	8~9	51	1842	天保13年10月23日	文化12年家督/天保11年隠居		[譜][註4]
	渡邉順 長野官助信温女	長男	⑤	渡邉 喩	源太 太吉	中小姓	27	9				二番丁 天保11年家督/嘉永2年譜録提出		[譜]
			○	渡辺 三吉		中小姓	27	9						[註4]
			○	渡辺 三吾	伯義[註16] (三吉のことか)			9				瀟洒会[註1P647]		[註1][註8][註16]
			○	渡辺 勉	三蔵 勉磨 三吾の弟[註16]	中士下等後上士(M3) 初代村会議員/藩知事時代正権大	27→10.2(M4)	9			（明治4年40歳 分限帳）	漢籍教授/避病院建設/岐陽尋常小学校改築委員/瀟洒会[註1]		[註1][註4][註8][註16]

渡邉家断	渡邉範喜 堅田家来中村與左衛門女	長男	①	渡邉 範昌	歌(可)仙 源十郎	陣僧	11	5		1758	宝暦8年2月21日	元文3年出仕	[譜]
	藤本美方 富田平野町藤井久左衛門女	＊二男	断絶	渡邉 範正	可斎 新蔵			5~				宝暦8年養子家督/某年断絶	[譜]
渡邉家断	渡邉範喜 湯野村中村與左衛門女	二男	①	渡邉 子祥	真悦 宗仁	茶道	現米5三扶持	5~7	54	1784	天明4年5月14日	外横町南側自西4番北向 延享5年陣僧出仕	[譜]
	渡邉子祥 宮原儀兵衛女	長男	断絶	渡邉 祥清	如仙			7				天明5年断絶	[譜]
渡邉家	渡邉範包 宗像儀平太光郷妹	二男	①	渡邉 範由	林斎 小八	茶道	現米5三扶持	8	36	1811	文化8年2月17日	西新丁西側自北2番 寛政10年新知別家出仕	[譜]
	渡邉範由 渡邉栄助範定妹	長男	②	渡邉 範行	宗延 喜一郎	茶道	現米5三扶持	8~9	54	1854	安政元年12月18日	新丁 文化8年家督/文化13年、嘉永4年譜録提出	[譜][註4]
	渡邉範由 渡邉栄助範定妹	二男	一	渡邉 小助		徳地村本光寺弟子		宗藩				文化11年7月出家	[譜]
	渡邊範由 渡邊栄助範定妹	三男	一	渡邉 宜安	→中川宜安	中小姓	25	8	19	1824	文政7年7月3日	文政5年中川新平重清養子	[譜]
	渡邉範行 宗像儀兵衛貞郁女	長男	③	渡邉 範長	林斎 林左衛門→7.1石(M4) (妻は福川町鍵屋丈吉女)	茶道後中士下等	同上後25七俵	9		(明治4年41歳 分限帳)		安政2年家督/明治3年譜録提出	[譜][註4]
渡邉家断	渡邉傳右衛門長格 松井伊左衛門女	長男	①	渡邉 章	傳左衛門 傳助 岩太	祐筆	20二扶持	5~7	65	1780	安永9年10月20日	西下町東側自南1番 寛保3年出仕	[譜]
	渡邉傳左衛門章 河内村玉井治郎左衛門姉	長男	一	渡邉 健	→①渡邉整	新知別家/祐筆	20二扶持	7	37	1786	天明6年10月18日	安永7年新知別家出仕	[譜]
	黒神主令 渡邉傳右衛門宗布女	＊	②	渡邉 朗	半助 孝四郎 黒神典膳直貫弟	祐筆	20二扶持	7~8	39	1805	文化2年4月9日	安永9年家督	[譜]
	高木六右衛門信門 黒神主鈴直達女	＊長男	③	渡邉 敬	岩太 半三郎 文助 天保9年3月於江戸欠落同7月断絶	祐筆	20二扶持	8				文化2年家督/文化5、12年譜録提出(本家五代源太代判)	[譜][註4]
	渡邉敬 三浦玄桂直信女	長男	断絶	渡邉 欽	半之助 将太郎 将之進			9					[譜附巻]
渡邉家	渡邉傳左衛門章 河内村玉井治郎左衛門姉	長男	①	渡邉 整	健 健治 傳弥 小八 岩太	祐筆	20二扶持	7	37	1786	天明6年10月18日	安永7年出仕	[譜]
	河内村玉井治郎左衛門 三井村山本半左衛門女	＊	退身	渡邉 蔚	左内 傳三郎	祐筆	20二扶持	7~8				天明8年家督/文化5年譜録提出	[譜][註4]
	徳山神職黒神典膳直貫 池田権兵衛祐和女	＊二男	②	渡邉 修	健司 鴻之丞	祐筆	20二扶持	8	33	1831	天保2年8月15日	文化12年家督/文化12年譜録提出	[譜]
	渡邉修 寺田光助貞褒女	長男	③	渡邉 勇	勘蔵 太一郎	祐筆後中士下等	30→8.5(M4)	8~9		(明治4年50歳 分限帳)		三番丁 天保5年家督/嘉永2年、明治3年譜録提出	[譜][註4]
	渡邉修 寺田光助貞褒女	二男	一	渡邊 敏衛	→有福郷敏	中小姓後中士下等	25二扶持	9		(明治3年47歳 人員録)		天保14年有福家家督	[譜][註4]
	渡邉勇 佐伯春行(同景行叔父)女	長男	④	渡邉 才太郎				9		(明治4年15歳 分限帳) (明治3年17歳 人員録)			[譜]
渡邉家	渡邉三郎右衛門	嗣子	○	渡邉 喜右衛門				—					[譜]
	渡邉喜右衛門	嗣子	○	渡邉 太郎右衛門				—					[譜]
	渡邉太郎右衛門 某女	嗣子	①	渡邉 安周	岡右衛門 孫左衛門	徒士	20	5~7	83	1782	天明2年4月25日	享保15年出仕/宝暦2年隠居	[譜][註4]
	夜市村山本弥兵衛 某女	＊	②	渡邉 周定	甚左衛門	徒士	20	5~7		1780	安永9年11月24日	寛延2年養子/宝暦2年家督/安永5年隠居	[譜]
	渡邉安周 川口権之丞直昆姉	二男	一	渡邉 和大夫	(渡邉孫右衛門範俱養子)			5				宝暦3年渡邉孫右衛門範俱養子	[譜]
	東豊井村藤田徳右衛門 某女	＊三男	③	渡邉 武貞	善治郎 (妻松原幾助一長妹)	徒士 五ケ村算用役(天明8年)	20	7~8	55	1806	文化3年9月3日	安永5年家督/寛政6年隠居	[譜][註4]
	藤村嘉兵衛政晴 玉井弥一右衛門盛道女	＊六男	④	渡邉 保孝	源蔵 兵蔵 (妻武貞女)	徒士	20	7~8	24	1806	文化3年2月29日	寛政6年家督	[譜]
	野村常政 徳山村山縣友右衛門女	＊二男	⑤	渡邉 方尚	岡右衛門 源次 源五郎 野村源之助正勝弟	徒士	20	8~9	77	1862	文久2年11月17日	文化3年家督/安政5年隠居/嘉永2、5年譜録提出	[譜]
	渡邉方尚 渡邉保孝女	長男	⑥	渡邉 方定	和多右衛門 亥作	徒士	20	9				安政5年家督	[譜][註4]
	渡邉方定 山角岩兵衛遠堅妹	長男	⑦	渡邉 方義 ☆	恒之進	徒士後下士上等	20→5.7(M4)	9				明治3年譜録提出	[譜][註4]
	渡邉方定 山角岩兵衛遠堅妹	三男	一	渡邊 実蔵	→①渡邉実蔵	新知別家/陣僧	11	9				万延元年出仕	[譜][註4]
	渡邉方定 山角岩兵衛遠堅妹	四男	一	渡邊 金四郎	＊妻松尾林哲女	営作舎支配準士	13二扶持→4.7	9		(明治4年39歳 分限帳)		文久元年鳥野勝信養子＊文久3年離縁/松尾一斎家督	[譜][註4] ＊[御在城日記文久3年]
	渡邉方定	五or六	⑧	渡邉 吉左衛門	(渡邉方定に五、六男あり[譜])		5.7(M4)	9		(明治4年28歳 分限帳)			[註4]
			一	渡邉 音蔵	渡邉吉左衛門弟			9		(明治4年11歳 分限帳)			
			一	渡邉 栄作	渡邉吉左衛門弟			9		(明治4年8歳 分限帳)			
渡邉家	渡邉方定 山角岩兵衛遠堅妹	三男	①	渡邉 実蔵	柳斎	陣僧	11	9				万延元年出仕	[譜][註4]
			②	渡辺 艇造		下士下等	11→4.7(M4)	9		(明治4年23歳 分限帳)			[註4]
	渡邉専助 某女	嗣子	①	渡邉 環	孫兵衛	船大工	15二扶持	1~3		1712	正徳2年12月16日	遠石横浜自西2番南向 某年萩より御供、出仕/宝永2年隠居	[譜][註4]

渡邉家	渡邉環 河内村	長男	②	渡邉 定	孫兵衛 吉兵衛	船大工	15二扶持	3~5	72	1751	宝暦元年11月7日	宝永2年家督		[譜]
	渡邉定 須万中原村寺内久兵衛女	二男	③	渡邉 薫	孫兵衛 孫六	船大工	15二扶持	5~7	67	1784	天明4年正月13日	宝暦元年家督		[譜]
	渡邉薫 中山村戸倉金左衛門女	二男	④	渡邉 操	藤左衛門 音治郎 小平太[小平次註4]	船大工	15二扶持	7~9	83	1846	弘化3年12月23日	天明4年家督/天保14年隠居/文化5、12年譜録提出		[譜][註4]
	渡邉薫 中山村戸倉金左衛門女	三男	—	渡邉 延章	→吉村延章			8				寛政11年7月吉村伴治友延養子		[譜]
	渡邉小平太操 原田傳次直美女	長男	—	渡邉 清	吉蔵			8						[譜]
	渡邉小平太操 遠石町宮崎與一郎女	二男	—	渡邉 知意	→浅田知意	陣僧	11	8~9	61	1858	安政5年2月29日	文化7年浅田養三昌政養子同8年家督		[譜][註4]
	渡邉小平太操 徳山村石田銀左衛門女	三男	⑤	渡邉 豊	俊右衛門 民之助 弥四郎 藤左衛門 藤太	船大工	15二扶持	9				天保14年家督/嘉永2年譜録提出		[譜][註4]
	渡邉清(渡邉操長男) 徳山枝町久村屋治兵衛妹	*	⑥	渡邉 繁	民人 民之助 (久村伴蔵脊/妻徳山町冨屋岩吉妹)	船大工	15二扶持	9		(明治4年40歳 分限帳) (明治3年33歳 人員録)		安政2年養子		[譜]
		*	⑦	渡邉 廉治		下士下等	15→4.7(M4)	9		(明治4年24歳 分限帳) (明治3年22歳 人員録)		明治3年譜録提出		[譜][註4]
	渡邉廉治	嫡子	○	渡邉 政吉				—		(明治4年2歳 分限帳)				
渡邉家	渡邉直道	長男	○	渡邉 玄包	新三郎 常品 菅處	検事 西方社家触頭	正六位勲六等	9	73	1833 1905	天保4年正月5日 明治38年1月29日	富田村坂根 徳山藩勤王志士幽囚[註1]/代々山崎八幡宮祠官/『菅処歌集』著	東京没す	[註1][註4][註11][註14] [有志詰問録]
渡邉家			①	渡邉 菅蔵		岩崎幾太郎組下等	3.35(明治4年)	9		(明治5年24歳 分限帳) (明治3年25歳 人員録)		下上村		
渡辺家			○	渡辺 菅吾		都濃郡長(明治12年)		9						[註1]
渡邉家			①	渡邉 源蔵		船手組	4.7(明治4年)	9		(明治4年31歳 分限帳)				
	渡邉源蔵	嫡子	○	渡邉 孫太郎				9		(明治4年7歳 分限帳)				
渡邉家			①	渡邉 瀧蔵	浄岸院釋□芳道光居士	政務局支配	4.7(明治4年)	9	58	(明治4年32歳 分限帳) 1897 明治30年9月5日		姉寶池院釋鶴鈴妙遊大姉明治37年3月12日没	市営大迫田墓地(H30)	
渡邉家			①	渡邉 多年吉		政務局支配(M3)	4.7(明治4年)	9		(明治3年17歳 人員録) (明治4年28歳 分限帳)				
渡邉家			①	渡邉 幸作		河合組上等	4.36(明治4年)	9		(明治5年28歳 分限帳)		徳山村順庵丁		
渡邉家			①	渡邉 十左衛門		岩崎幾太郎組下等	3.35(明治4年)	9		(明治5年42歳 分限帳)		徳山村岡田原		
	渡邉十左衛門	長男	○	渡邉 弥吉				9		(明治5年7歳 分限帳)				
	渡邉十左衛門	二男	—	渡邉 多吉				—		(明治5年3歳 分限帳)				
渡邉家			①	渡邉 信右衛門		政務局支配	1.8(明治4年)	9		(明治5年55歳 分限帳)		徳山村今宿		
	渡邉信右衛門	嫡子	○	渡邉 孫吉				9		(明治5年13歳 分限帳)				
渡邉家			①	渡邉 重左衛門				8~9		(明治3年77歳 人員録)				
	渡邉重左衛門		②	渡邉 勇蔵		政務局支配	1.8(明治4年)	9		(明治5年54歳 分限帳)		徳山村今宿		
	渡邉勇蔵	嫡子	○	渡邉 岩次郎				9		(明治5年15歳 分限帳)				
	渡邉勇蔵	二男	—	渡邉 百合吉				9		(明治3年11歳 人員録)				
渡邉家			①	渡邉 銃七		政務局支配		9		(明治3年36歳 人員録)				
	渡邉銃七	嫡子	○	渡邉 仲蔵				—		(明治3年2歳 人員録)				
渡邊家			○	渡邊 早七	帰道慧心信士			9		1862 文久2年3月晦日		妻鼎應浄心信女嘉永元年6月26日卒	徳山・福田寺(R3)	[墓碑]
渡辺家			○	渡辺 美之助		藩士/寺小屋		9				四熊村 寺小屋習字明治元年3月～明治5年11月頃男15女12		[註1][註5][註14] [徳山市教育の歩み]
渡辺家			○	渡辺 芳衛		町方医		9				第二次長州征伐時、病院本営勤務		[註1]
渡邉家			①	渡邉 養玄	(妻信田宗流長女アサ)	町方医		9	77	1803 1879	享和13年 明治12年9月18日	富田古市/和田出身 第二次長州征伐時、病院勤務[註1]四境戦争功あり		[註1][註13]
	渡邉養玄 末次常吉四女タキ	長男	②	渡邉 善所		町方医		9	80	1846 1924	弘化3年4月23日 大正13年4月21日	富田 第二次長州征伐時、病院勤務[註1]都濃地区高額所得者		[註1]
			③	渡邉 義人				—						
	渡邉養玄 末次常吉四女タキ	嫡子	—	渡邉 泰造	善所の弟	医師(広島衛生病院長)		—						
渡辺家			○	渡辺 治助		第二奇兵隊		9	25	1866 慶応2年5月5日		小畑花河原 倉敷代官所襲撃/末武宮原山斬首	小畑花河原	[菊川のむかしむかし]
渡部家			○	渡部 松五郎		町人		8~9				藩へ上納銀、借銀の債主として記載あり(天保末年現在)		[註1]

渡部家			○	渡部 九兵衛		長浜組		8				徳山浦開作御手築立一件(天保2年)[徳山毛利文庫]		[註4]
渡部家断			断絶	渡部 五右衛門		徒士	20	不明						[註4]
渡部家断			断絶	渡部 弥六		徒士	20	不明						[註4]
渡部家断			断絶	渡部 長右衛門		船手	15	不明						[註4]
渡部家断			断絶	渡部 九郎右衛門		馬廻	50	1						[註4]
渡部家断			断絶	渡部 三郎左衛門		徒士	20	1						[註4]
渡辺屋			○	渡辺屋 市五郎		町人		8~9				酢運上銀取立御算用一紙(嘉永2年)		[註4]
綿屋			○	綿屋 吉利		町人		8~9				藩へ上納銀、借銀の債主として記載あり(天保末年現在)		[註1]
綿屋			○	綿屋 金蔵		町人		8				富田新町 百姓一揆にて打ち壊される(天保2年)		[註4]
綿屋			○	綿屋 利兵衛		町人		9				元制産方金銭請払[明治7年谷城礼蔵 徳山毛利家文庫]		[註4]

徳山藩家臣&徳山藩を支えた人たちとその一族

各家はアイウエオ順。
徳山藩家臣以外にも徳山藩に関わりがある人々、また、その子孫等姻族を記載している。
「続柄」は「嫡子」「嫡男」は実子。「嗣子」は家督を継いだ者であるが、実父母、養子、続柄等が不明な場合に記した。養子の場合、続柄に＊と記入し、実父母を記入した。
「嫡子」「嫡男」は実子の意味であるが、『士族人員録(人員録)』、『旧士族分限帳(分限帳)』による場合はこれに限らない。
『士族人員録』、『旧士族分限帳』による続柄は、実子、養子、嫡子省略(例・長男が早逝すれば二男を長男にする)等、必ずしも正確ではない。
『士族人員録』、『旧士族分限帳』、『徳山医師会史』による家督順は、出自が不明の為、便宜上①、②…と記している。
「退身」「中継」「断絶」「永暇」は中には同意味の場合もあるが原則、各家譜録の記載に従った。
「順」の項の○数字は徳山藩士として家督を継いだ順(藩に提出)で、必ずしも一族の家督順ではない。
「姓名」の名前の後の☆印は慶応元年～4年『徳山藩有志血盟書』に血判した藩士である。総勢230名(変名、養子等により重複あり)。
「字・幼名・号他」の項の→は養子で別の項に説明がある場合に記した。逆の場合は→は記してない。その場合は実父から旧名で検索してほしいが、藩士以外は不明の場合が多い。
「字・幼名・号他」の項の→は養子以外に変名、改名等でも別の項に記した。
「断絶」とは様々な理由で藩士ではなくなったことをさし、必ずしも一族が途絶えたことではない。また「再興」は主に藩士に再度召し抱えられたことである。
「給禄」の洋数字は石数、漢数字はその他の禄である。また、位階等叙勲も記している場合がある。
「藩主」の数字は仕えた藩主の歴代数である。但し、生没年により境目は不明瞭な部分がある。
「享年」年令は主に毛利家譜録記載に拠る為、数え年にて記載した。
「生、没年月日」確認の為、年令から逆算して記した場合がある。西暦は単純に和暦に合わせている。(旧暦はずれがあり西暦が違う場合がある)和暦は原則、改元の月日を基準にしている。
「生、没年月日」の項に、分限帳等で年齢が記してある場合()で当時の年令を記した。
「墓地」の項の()は墓碑の最新確認年度である。
各家譜録の記載に明らかな間違いや、当時の提出者により差異があった場合、当方の判断により訂正した。
□は不明文字。
記入事項が多い場合は、必ずしも決められた項目に記していない。
一部御存命の方を記載しているが、承諾を得たものである。

出典
［譜］『徳山毛利家譜録』を基本に下記資料から追補
［註1］『徳山市史 上』 徳山市史編纂委員会　昭和59年1月31日発行
［註2］『徳山市史 下』 徳山市史編纂委員会　昭和60年3月30日発行
［註3］『徳山市史史料 上』 徳山市史編纂委員会　昭和39年11月30日発行
［註4］『徳山市史史料 中』 徳山市史編纂委員会　昭和41年3月3日発行
［註5］『徳山市史史料 下』 徳山市史編纂委員会　昭和43年3月20日発行
［註6］『下松市史 通史編』 下松市史編纂委員会　平成元年11月3日発行
［註7］『新南陽市史』 新南陽市史編纂委員会　昭和60年11月1日発行
［註8］『徳山名士墳墓掃苔録』 兼崎茂樹著　大正8年6月発行
［註9］『徳山の文化に貢献せし人々』 梅原芳堂著　昭和40年3月1日発行
［註10］『防長人物百年史』 末弘錦江　昭和42年1月1日再版発行
［註11］『増補 近世防長人名辞典』 吉田祥朔　昭和51年6月1日発行
［註12］『近代防長人物史 天地人』 井関九郎著　大正6年12月25日発行
［註13］『徳山医師会史』
［註14］『徳山市史年表』 徳山市史編纂委員会　昭和44年12月25日発行
［註15］『増補 防長人物誌』 近藤清石　昭和59年6月25日発行
［註16］『橙堂遺稿補遺』 兼崎茂樹著　大正6年8月15日発行
『都濃郡誌 全』 山口県都濃郡役所　大正13年5月25日発行
上士其他人員録　明治3年
士族人員録　中士第一～第四　明治3年
士族人員録　下士第一～第三　及び在職中　明治3年
準士人員録　附上士家来　明治3年
士族人員録　御船手組　明治3年
士族人員録　河合組上等及び下等　明治3年
士族人員録　岩崎幾太郎組上等及び下等　明治3年
士族人員録　卒族外、御手廻組、御厩組及び、政務局支配　明治3年
旧徳山士族分限帳　明治4年、5年
各家家譜及び徳山毛利家各種文書(山口県文書館蔵)
その他、参考した文献は『 』[ ]＊で記した。